

JAPAN GAMES MASTERS



2025 EHIME

日本スポーツマスターズ2025

PROGRAM

ボウリング

期日：令和7年9月20日～9月22日

会場：松山市

主催：公益財団法人日本スポーツ協会 愛媛県 公益財団法人愛媛県スポーツ協会 公益財団法人 JAPAN BOWLING
松山市

主管：愛媛県ボウリング連盟

後援：スポーツ庁、公益財団法人日本オリンピック委員会、**NHK**、一般社団法人共同通信社

オフィシャルスポンサー：



この大会は競輪の補助を受けて開催しています。
<https://www.jka-cycle.jp/>

JAPAN GAMES MASTERS ブランドロゴ

「日本スポーツマスターズ（JAPAN GAMES MASTERS）」は、スポーツ愛好者の中で競技志向の高いシニア世代を対象とした総合スポーツ大会です。JSPO が実現を目指す「だれでも、だれとでも。いつでも、いつまでも。自分らしくスポーツを楽しめる社会」（幅広い世代でスポーツが身近にある生涯を送ることができる社会）を体現し、スポーツと共に生きるという想いが込められています。

JAPAN GAMES MASTERS ブランドロゴは、シンボルとロゴタイプで構成されています。



〈シンボル制作意図〉

JとGのアルファベットモチーフで構成したシンボルは、地球を示す球体をあしらっており、一人ひとりの意志が旋を描いて混じり合い、地域住民と「JAPAN GAMES」が共にスポーツ文化を築いていくという想いが込められています。

また、スポーツに触れることにより生まれる楽しさ、喜び、情熱、悔しさなどの様々な感情を、彩り豊かな配色とすることにより、実現する価値の一つである「多様性と調和」を表現しています。さらに、立体表現とすることにより、「する」「みる」「ささえる」の多面的で、かつ幅広い年代のステークホルダーの多層的な取組であることを表しています。

人がこれからの新しい時代をスポーツと共に生きるためにスポーツを文化とし、日本に活力を与える、という志を持った「JAPAN GAMES」を表現しています。

参加者アンケートへのご協力をお願い

日本スポーツマスターズの大会の魅力を高め、大会の運営をよりよいものにするために皆様の声をお聞かせください。

御協力をよろしくお願いいたします。

（回答期限：10月14日(火)まで）

「参加者アンケート」



<https://enquete.cc/q/sportsmasters2025>

↑ QR コードが読み取れない場合は上記の URL からアクセスしてください



REACH BEYOND

OUR SUSTAINABILITY

誰もが、いつでも、どこでも、
自由にスポーツを楽しむことができる未来のために

私たちには、できることがある
走り続けよう、持続可能な未来へ

“MIZUNO CREW 21”は、持続可能な社会を
次世代につなぐ、私たちの“誓い”です



MIZUNO CREW 21



SCAN & DISCOVER

jpn.mizuno.com 0120-320-799



その瞬間のために。

わたしたちは、そばで見てきた。
その瞬間のために、続けた努力を、
流した汗も涙も。
その瞬間のために、かけた思いを、
送った言葉も。
わたしたちは、実らせたい。
その努力のために、
その思いのために、
その瞬間のために。

 東武トップツアーズ

東武トップツアーズは、
日本スポーツマスターズのオフィシャルスポンサーです。



いつも、ボールは先へ行く。
勝負を決めようと、劣勢をはね返そうと、
夢中で追いかけるプレイヤーの先を。
固唾を吞んで、ポイントの行方を見守る
観衆の視線の先を。

そして、ボールがその動きを止めるとき、
沸き起こる歓声や感動の嵐。
闘志や熱狂、感動の常に先を走り、
筋書きのないドラマを紡いでいく。

私たち MIKASA は感じる。
そんなプレイヤーの感情を駆り立て、
観客を熱狂させるボールに
魂を吹き込む仕事に携われる幸せを。

今日も、ボールから目が離せない。




MIKASA
Faster than Emotion



超えて

挑戦者たちは越えようとする。
記録を。ライバルを。自分自身を。
過去の常識も。世界の価値観さえも。
挑戦者たちこそあたらしい未来への原動力だ。
これまでも、そしてこれからも、
わたしたちは挑戦する人たちを応援します。
スポーツの持つ様々な可能性で、
望む未来へたどり着くために。



JSPPO
Japan Sport Association

スポーツと、望む未来へ。

OFFICIAL PARTNERS



OFFICIAL SUPPLIERS



目次

JAPAN GAMES MASTERS 2025

ごあいさつ 公益財団法人日本スポーツ協会 会長 遠藤利明	2
祝辞 スポーツ庁長官 室伏広治	3
ごあいさつ 公益財団法人 JAPAN BOWLING 会長 丹羽秀樹	4
歓迎のことは 愛媛県知事 中村時広	5
愛媛県スポーツ協会 会長 大塚岩男	6
松山市長 野志克仁	7
愛媛県ボウリング連盟 会長 戒能潤之介	8
愛媛県議会議長 福羅浩一	9
ごあいさつ 大韓ボウリング協会 会長 鄭 石	10
大会役員	11
競技会役員	12
競技役員	13
総則	14
実施要項	17
式次第	21
競技日程	22
キスケ KIT (会場周辺図) 平面図	23
キスケ KIT 3階平面図	24
レーン配当表	25
参加監督・選手一覧表<男子>	33
参加監督・選手一覧表<女子>	35
ボウリング競技過去大会成績 (優勝者)	37
医療救護について	38
大会日程と会場一覧	40
会場地一覧	41
韓国選手団の参加について	42
松山市の概要	43
日本スポーツマスターズ2025 大会実施本部等連絡先	49
日本スポーツマスターズ2026石川大会 開催概要	51

ごあいさつ



公益財団法人日本スポーツ協会 会長

遠藤利明

温暖な気候と豊かな自然に恵まれ、2017年開催の「^{えがお}愛顔つなぐえひめ国体」のレガシーを活かす愛媛県において、「日本スポーツマスターズ2025愛媛大会」を開催できますことは誠に喜ばしいことです。

25回目となる本大会は、「生涯現役アスリート」が一堂に会し、松山市をはじめ県内11市4町の33会場において開会式及び13競技を開催します。

日本スポーツマスターズは、本年から大会ロゴや英語名称を一新し、国民スポーツ大会、JAPAN GAMES JUNIOR & YOUTH (旧 全国スポーツ少年大会) とともに「JAPAN GAMES」にブランド統合されました。これにより、性別、年齢、障がいの有無、地域を問わず、「スポーツの楽しさや喜び」がより一層広がる社会を目指しています。

日本一を競う我が国唯一のシニア世代の総合スポーツ大会である日本スポーツマスターズは、まさに当協会が目指す「だれでも、だれとでも。いつでも、いつまでも。自分らしくスポーツを楽しめる社会」を体現するものです。

全国から参加される皆さまには、大会への参加や観戦はもとより、愛媛県の素晴らしい景観や地元の方々の「おもてなし」を感じていただき、フェアプレー精神のもと、スポーツを楽しむことを願っています。

本大会では、日韓スポーツ交流・成人交歓交流として韓国選手団約160名の皆さんに参加いただきます。本年は、日韓国交正常化60周年でもあり、スポーツを通じた末永い友好と親善が深められることを併せて期待しています。

結びに、開催にあたり、諸準備にご尽力いただきました愛媛県をはじめ、公益財団法人愛媛県スポーツ協会、愛媛県内の各競技団体、会場の関係者・ボランティアのすべての皆さま方に厚く御礼を申し上げます、ごあいさつといたします。

祝 辞



スポーツ庁長官
室伏広治

「日本スポーツマスターズ2025」が、初めてここ愛媛県で開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

本大会は競技志向の高いシニアアスリートが一堂に会し、お互いに競い合いながらスポーツに親しむことにより、生涯を通じたスポーツの普及・振興を図るとともに、生きがいのある社会の形成と健全な心身の維持・向上を目的に開催されております。選手の皆様が、更なる人生の目標を定めて日々邁進することは非常に素晴らしいことでもあります。

スポーツ庁は、本年、創設10周年を迎えます。この記念すべき節目にあたり、スポーツ立国の実現に向け、スポーツを通じた健康増進や地域活性化を支え、スポーツの価値を社会に広げてこられた関係者の皆様に心から敬意を表します。次の10年に向けてスポーツの価値を更に高め、誰もがスポーツに親しめる社会を目指してまいります。

本大会は、競技を通じて新たな目標を持ち、全国の仲間との絆を育む場でもあります。勝敗以上に、スポーツの持つ感動、喜び、挑戦する楽しさを存分に味わい、充実した時間をお過ごしいただければ幸いです。また、今後もスポーツを生活の中に取り入れ、皆様の経験を次世代へとつなげていただくことを期待しております。

結びに、本大会の開催に尽力された公益財団法人日本スポーツ協会をはじめ、関係の皆様深く感謝申し上げます。大会の成功と、更なる発展を心より祈念し、祝辞とさせていただきます。皆様の御健闘をお祈り申し上げます。

ごあいさつ



公益財団法人 JAPAN BOWLING 会長

丹羽秀樹

中高年アスリートの祭典、「日本スポーツマスターズ2025愛媛大会」のボウリング競技を、全国からトップアスリートボウラーを迎えて盛大に開催できますことは、この上ない喜びであります。

マスターズ世代は、技術、体力、気力のバランスに秀でた世代であります。ボウリングにおいては、積み重ねてきた経験に基づいた深みのあるプレーで、見るものを魅了します。選手の皆様がスポーツを生涯の友として、息長く続けようとする姿、さらなる進歩を目指す姿を見て、若い世代も自身の将来を明るく思い描くことでしょう。

本大会において選手の皆様が、これまで心・技・体を培ってきた成果を遺憾なく発揮されますことを祈念いたします。そして本大会が、同じ志を持つ仲間との出会いや再会を楽しみ、より高いレベルを目指し、さらに活躍の場を広げる契機となれば幸いです。

結びに、このイベントにご支援、ご協力を賜りました関係各位、各機関と、会場のキスケ KIT 様、主管運営の愛媛県ボウリング連盟に厚く御礼を申し上げ、あいさつといたします。

歓迎のことば



愛媛県知事

中村時広

全国から多数の選手・監督並びに役員の皆様に御参加いただき、「日本スポーツマスターズ2025愛媛大会」を盛大に開催できますことは、この上ない喜びであり、皆様方の御来県を心から歓迎いたします。

本県では、平成29年に「愛顔^{えがお}つなぐえひめ国体」、令和5年には「ねんりんピック愛顔のえひめ2023」を開催するなど、大規模スポーツ大会の積極的な誘致に力を注いでいるところです。更に、大会参加者はもちろん、「する」「みる」「応援する」「支援する」といったさまざまな形で県民がスポーツに参画することにより、楽しさや感動を分かち合い、支え合える「スポーツ立県えひめ」の実現に取り組んでおり、原則35歳以上のトップアスリートの皆様が真剣勝負を繰り広げる本大会が開催されますことを、大変意義深く感じています。

また、本県は、瀬戸内海と宇和海、そして西日本最高峰の石鎚山をはじめとする四国山地の山々に囲まれ、サイクリングやゴルフ、ウィンタースポーツなど、美しい自然の中で多彩なスポーツを堪能することができます。松山城や道後温泉といった名所旧跡や、全国的にも有名なかんきつ類、今治タオルなどの県産品にも恵まれておりますので、こうした魅力にふれて身も心も癒され、愛媛ファンになっていただき、ぜひ再度、本県にお越しいただけますと幸いです。

終わりに、本大会の開催に当たり、ご協力を賜りました関係者の皆様方に心から感謝を申し上げますとともに、選手の皆様のご健闘と大会のご成功を心からお祈り申し上げます。

歓迎のことば



愛媛県スポーツ協会 会長

大塚岩男

競技志向の高いシニア世代のアスリートが参加するスポーツの祭典「日本スポーツマスターズ2025愛媛大会」では、県内15市町、13競技で、熱戦が繰り広げられます。全国各地から来県される選手・監督・役員の皆様、そして、1997年に始まった日韓スポーツ交流として、本大会の8競技に参加される韓国全羅南道の選手・監督・役員の皆様のご活躍を祈念するとともに、皆様に心から歓迎いたします。

愛媛県スポーツ協会は、2024年に創立100周年を迎え、「人生100年、スポーツ一生」というスローガンを掲げました。生涯現役アスリートとして、本大会に参加される皆様に通じるものがあると思います。高いレベルで競い合うと同時に全国の仲間と交流を深めていただきたいと思います。

また、2025年は、日韓国交正常化60周年にあたります。愛媛の地で、これまで日韓のスポーツ愛好者が深めてきた友好関係が一段と進展することを期待しております。

ここ四国・愛媛には、お遍路で象徴される「お接待」の文化が根付いております。精いっぱいおもてなしをさせていただきますので、スポーツ交流のみならず、伝統文化、風景、海の幸、山の幸に触れていただき、愛媛を堪能いただければ幸いです。

結びに、「日本スポーツマスターズ2025愛媛大会」の開催に向けてご尽力いただきました公益財団法人日本スポーツ協会、中央及び愛媛県の競技団体の皆様に敬意と感謝の意を表するとともに、本大会の成功を心からお祈り申し上げ、歓迎の言葉とさせていただきます。

歓迎のことば



松山市長

野志克仁

「日本スポーツマスターズ2025愛媛大会」が盛大に開催されますこと、お喜び申し上げます。また、本大会に出場される選手や監督をはじめ、関係者の皆様、ようこそ松山にお越しくださいました。心から歓迎します。

松山市は、「全ての市民がスポーツに親しみ、心身の健康を実感できるまちづくり」を推し進めています。こうした中、本大会が松山市で開催されるのは、競技の普及はもちろん、地域の活性につながると期待しています。

選手の皆様は、これまで積み重ねてこられた練習の成果を思う存分に発揮されるとともに、この機会に全国の方々と交流の輪を広げられ、思い出に残る大会になるよう願っています。

さて、松山市には約3千年の歴史があり、日本最古といわれる「道後温泉」があります。国の重要文化財の道後温泉本館は、昨年、保存修理工事を経て、約5年半ぶりに全館での営業を再開しました。そのほか、現存12天守の一つ「松山城」など、世界に誇れる歴史的価値の高い観光施設があります。

この機会に是非立ち寄りいただき、競技の疲れを癒していただければ幸いです。

結びに、本大会の開催にご尽力いただいた関係者の皆様に心から感謝を申し上げますとともに、本大会のご成功と出場される選手の皆様のご健闘をお祈りし、歓迎の言葉とします。

歓迎のことば



愛媛県ボウリング連盟 会長

戒能潤之介

日本スポーツマスターズ2025愛媛大会の開催にあたり、主管いたします愛媛県ボウリング連盟を代表いたしまして心よりお喜び申し上げます。

全国各地、並びに韓国からボウリングを愛するマスターズ世代の皆さまが一堂に会し、技と友情を競い合うこの大会が今年も盛大に開催されますことを大変嬉しく思っております。

生涯スポーツとしてのボウリングは、年齢を重ねても楽しめる奥深い競技であり、健康の維持や地域とのつながりにも大きな役割を果たしています。本大会を通じて、皆さまのこれまでの鍛錬の成果が存分に発揮されることを心より期待しております。

大会終了後は、日本最古の温泉である道後温泉や豊かな自然が育んだ美味しい食材を楽しんでいただければ幸いです。

最後になりますが、大会開催にあたりご尽力いただきました関係各位に心から感謝申し上げますとともに、会場を提供していただきますキスケ KIT 様に厚く御礼申し上げます。歓迎の挨拶といたします。

歓迎のことば



愛媛県議会議長

福羅浩一

全国から幅広い年齢層の選手や役員の皆様をお迎えし、「日本スポーツマスターズ2025愛媛大会」が盛大に開催されますことは、誠に光栄であり、愛媛県議会を代表し、心から歓迎申し上げます。

「する」「見る」「応援する」「支援する」など、多くの人々がさまざまな形で楽しむことができるスポーツは、健康寿命の延伸、生活の質の向上、社会参加の促進等に寄与するとともに、高齢化が進む日本において、生きがいを生み出し、心の健康にも良い影響をもたらすなど、活力ある社会の実現に向け、重要な役割を担うものとなっております。

選手の皆様におかれましては、日頃の練習によって鍛えられた体力、精神力、技術のすべてを遺憾なく発揮され、熱戦が繰り上げられるものと期待しております。また、地域を超えて交流を深めていただき、本大会がいつまでも皆様の記憶に深く残るものとなることを祈念しております。

本県には日本最古の道後温泉のほか、恵まれた自然の中で育まれた新鮮な海の幸や山の幸が溢れており、さらには遍路文化によって培われた「お接待の心」で皆様を温かくお迎えいたしますので、愛媛県の魅力を十分に感じていただけると幸いです。

結びに、本大会の開催にあたり御尽力を賜りました関係者の皆様方に深く感謝申し上げますとともに、本大会の御成功と選手の皆様の御活躍を心よりお祈り申し上げます、歓迎のことばといたします。

ごあいさつ



大韓ボウリング協会 会長

鄭 石

대한볼링협회 회장

정석

親愛なる日・韓ボウリング愛好者の皆様！

本日はお忙しい中、本大会のためにご臨席賜りましたご来賓の皆様！

愛媛県において「日本スポーツマスターズ2025ボウリング競技会兼日韓スポーツ交流・成人交歓交流」が開催されますことを韓国のボウリング愛好者と共に心からお祝い申し上げます。

また、本大会の開催にあたり、ご尽力を賜りましたJAPAN BOWLING会長様、愛媛県ボウリング連盟会長様をはじめ、多くの関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

「日韓スポーツ交流・成人交歓交流」は、今年で29回目を迎えることとなりました。韓国と日本は、使用する言語は異なるものの、地理的に近接し、多くの文化を共有しております。29回目という長きにわたるこの交流事業はお互いの心を開き、文化を理解し合う友好と親善の場になってきたと思います。

今後ともボウリングを通じて両国の絆がより一層深まり、ひいては社会の各分野における交流促進にも貢献し、日本と韓国がより身近で温かい隣国として発展していくことを心より期待しております。

最後に、本大会に参加する日韓ボウリング選手団の皆様、日頃の練習成果を思う存分発揮されると共に、ご参加されました皆様方のご健康とご多幸を祈念いたしまして、ご挨拶といたします。ありがとうございます。

한국과 일본의 볼링 가족 여러분 !

그리고 바쁘신 일정에도 불구하고 오늘 이 자리를 빛내주시기 위해 참석해 주신 내외 귀빈 여러분 반갑습니다 .

에히메현에서 「일본 스포츠마스터즈 2025 볼링대회 및 한·일 생활체육교류」 를 개최하게 된 것을 한국의 볼링가족들과 함께 기쁘게 생각하며 , 진심으로 축하를 보냅니다 .

아울러 일본볼링협회 회장님과 에히메현볼링협회장님을 비롯한 많은 관계자 여러분들의 노고에 깊은 감사를 드립니다 .

한·일 생활체육 교류 행사는 올해로 29회째를 맞이하게 되었습니다 . 한국과 일본은 사용하는 언어는 다르지만 , 지리적으로 가깝고 많은 문화를 공유하고 있습니다 . 더욱 29회차를 맞이한 이번 역사가 있는 스포츠 교류행사를 통해 서로에게 마음을 열고 문화를 이해하는 우의와 친선의 장이 되어 왔다고 생각합니다 .

앞으로도 볼링을 통해 양국이 더욱 돈독해지고 사회 각 분야의 교류 증진에도 영향을 미쳐 한국과 일본이 더욱 가깝고 따뜻한 이웃으로 발전하기를 기대합니다 .

끝으로 이번 대회에 참가하신 일본의 참가선수단과 한·일 볼링선수단 모두 그 동안 준비한 실력을 유감 없이 발휘하시기 바랍니다 . 또한 , 이 자리에 함께하는 모든 분들의 가정과 일터에 행운이 가득하기를 기원합니다 . 감사합니다 .

大会役員

(順不同・敬称略)

名誉総裁	高田宮妃久子殿下					
会 長	遠藤 利明					
副 会 長	益子 直美	田中不二夫	三宮恵利子	中村 時広	大塚 岩男	
名誉顧問	室伏 広治					
顧 問	森岡 裕策 石井 砂織 木平 芳定 櫻井 由香 湯川 和之 大西 誠 岡原 文彰 武智 邦典 古谷 崇洋 白石 洋一 原田大二郎 深澤 祐二 山口 宏 池谷 正成 稲葉 延雄	山本 浩 植田 実 桐木 陽子 中嶋 実 吉岡 成子 福羅 浩一 大城 一郎 大西 賢治 小野植正久 長谷川淳二 戒能潤之介 川合 俊一 牧島かれん 寺門 成真 沢井 俊光	勝田 隆 浦 美奈子 工藤 保子 旗生 康之 久保 直生 久保田 晶 古川 拓哉 管家 一夫 中村 維伯 村上誠一郎 土居 英雄 三屋 裕子 村井 満 中村 宇一 中梶 秀則	飯塚 悟 笠師久美子 久保 正美 村松さやか 藤田 裕司 野志 克仁 高橋 敏明 加藤 章 塩崎 彰久 永江 孝子 鈴木 大地 橋本 聖子 笹川 善弘 渡辺 守成 水野 明人	池田めぐみ 鹿島 丈博 小寺 洋 室伏 由佳 藤原 誠 徳永 繁樹 二宮 隆久 上村 俊之 石井 智恵 山本 順三 宮本 恒靖 安道 光二 丹羽 秀樹 太田 雄貴 百木田康二	
参 与	田中 良憲	石原 秀知	林 光一	七條 毅	足立 雅彦	
委 員 長	齋藤良太郎					
副委員長	岩田 史昭	西村 光生	馬越 祐希			
委 員	櫻井 由香 東原 篤 中里 壮也 佐野 文範 明比 昭治 佐伯(福井)美香 土佐 礼子 仙波 純子 佐藤 健司	仲澤 眞 村上 成司 岡本 友章 森山 喜博 伊藤繁次郎 鈴木 理香 山口 奈美 山邊 彰三 小山 吉男	吉田 崇 門川 浩人 大野 淳 野口 友里 岡田 温仁 瀬良 耕二 横本 勝己 金子日出澄 朝倉 康善	岩崎 恭子 安藤 正美 浅見 卓 古川 満弘 尾崎 幸朗 田口 浩之 土岐 知 土橋登志久 南澤 徹	吉村 政弘 鎌田 英暢 高橋 昇 豊島 吉博 木藤 公子 辻岡 英幸 上田 憲二 渡邊 信治 山中 博史	

競技会役員

(順不同・敬称略)

名誉会長 野志 克仁

会長 丹羽 秀樹

副会長 西林 康憲 戒能潤之介 本田 元広

顧問 不破 伸二 田坂 幾太 岸邊 輝彌 原 俊司 高橋 宜嗣
津島 淳 富谷 行雄 山下 哲郎 金田 勝年 吉村 和武
伊藤 寛 葉梨 康弘 佐藤 勉 清水 真人 沼上 孝幸
窪田 洋 尾形 恵 塚田 芳久 野村 忠利 野上浩太郎
高田 直人 西本 恵一 深澤 陽一 田口 隆夫 村瀬 恒治
尾辻 利章 米田 忠則 西田 一善 福田 俊史 森山 健一
加計孝太郎 寺田 稔 国本 卓也 大野敬太郎 山口 俊一
上田貢太郎 山崎 拓 山下 雄平 丸山 敬生 岩屋 毅
藤元 良一 宮路 拓馬 翁長 政俊 佐伯 文男 田淵雄一郎
横本 勝己

委員長 齋藤良太郎

副委員長 由中 信安

委員 松下 秀雄 柳川 弘行 高橋 尚代 上田 暢子 野口 由美
根田 光朗 伊藤 一明 森永 耕造 小林 穰 川上 秀樹
四宮 和裕 飯島 祥行 山下 知且 亀島 愛永 村松加王里
笹川麻利恵 中塩 博美 石嶺可奈子 吉田由美子 川口 美永
西森 安正 西山 史浩 檜垣 尚登 片山淳一朗 武内 英和
山口 宏明 市川 芳昭 柳原由美子 宮脇 彰 吉田 康人
西山 京子 武智 孝昌 重松 啓三 菊川 雅斗 米田 則久
太田 香織 矢野 里美

競技役員

(順不同・敬称略)

競技役員長	西林 康憲						
競技副役員長	齋藤良太郎						
総務委員長	松下 秀雄						
総務副委員長	片山淳一郎						
総務委員	宮脇 彰						
競技委員長	柳川 弘行						
競技副委員長	西山 史浩	西森 安正					
競技委員	吉田 康人						
審判委員長	由中 信安						
審判副委員長	西森 安正	西山 史浩					
審判委員	檜垣 尚登	武内 英和	松本 義雄	牟田 智子	三上 靖文		
	幸田 広保	栗田 旬子	渡部 幸星	武内 佳代	重見 大作		
	高木 和夫	福田 俊作	河野 博之	稲村 達弥	泉宗 心音		
競技式典進行委員長		高橋 尚代					
競技式典進行副委員長		柳原由美子	檜垣 尚登				
競技式典進行委員	太田 香織						
認証委員長	四宮 和裕						
認証副委員長	武内 英和	市川 芳昭					
認証委員	大澤 武士	重松 啓三					
記録委員長	山口 宏明						
記録副委員長	武知 孝昌	菊川 雅斗					
記録委員	矢野 里美						
広報委員長	森永 耕造						
広報副委員長	米田 則久	武知 孝昌					
広報委員	菊川 雅斗	米田 則久	中平 一哉				
褒賞委員長	吉田由美子						
褒賞副委員長	重松 啓三	柳原由美子					
会場係	西山 京子	穴見 規江					
大会事務局長	鈴木 信吾						
大会事務局	腰越 正規	川杉 裕志					

総 則

1. 趣旨

21世紀の国民スポーツの推進を図るにあたっては、国民の一人ひとりがスポーツ文化を豊かに享受することを通して、スポーツが主体的に望ましい社会の実現に貢献するという「スポーツ立国の実現」を目指していくことが重要である。

本大会は、スポーツ愛好者の中で競技志向の高いシニア世代を対象としたスポーツの祭典であり、参加者がフェアプレー精神に基づきお互いに競い合いながらスポーツに親しむことにより、スポーツのより一層の推進を図り、併せて生きがいのある社会の形成と健全な心身の維持・向上に寄与しようとするものである。

2. 主催

公益財団法人日本スポーツ協会 愛媛県 公益財団法人愛媛県スポーツ協会
※各競技会については実施中央競技団体及び会場地市町が主催として加わる。

3. 主管

愛媛県実施競技団体

4. 実施競技

水泳 サッカー テニス バレーボール バasketボール 自転車競技 ソフトテニス 軟式野球
ソフトボール バドミントン 空手道 ボウリング ゴルフ (13競技)

5. 期日

令和7(2025)年9月20日(土)～9月23日(火・祝) 4日間

※水泳競技は9月6日(土)～7日(日)、自転車競技〔ロード〕は9月7日(日)、ゴルフ競技は9月8日(月)～12日(金)

6. 会場地

松山市、今治市、宇和島市、八幡浜市、新居浜市、西条市、大洲市、伊予市、四国中央市、西予市、東温市、上島町、砥部町、内子町、愛南町 (11市4町、33会場)

7. 参加者

(1)大会の参加者は、監督及び選手、並びに大会役員、競技会役員、競技役員、運営係員とする。

(2)参加者は、日本在住者とし、参加資格、所属都道府県及び年齢制限は次のとおりとする。

①参加資格

ア 各競技の監督及び選手は、所属都道府県の当該競技団体会長が、代表と認め選抜した者であること。

イ 監督、選手の兼任は、同一競技内に限る。

ウ 前記の他、選手については次の通りとする。

I. 参加選手は1人1競技とする。

II. 予選を行う必要のある競技は、都道府県予選、ブロック予選に参加し、これを通過した者。

III. 当該年の国民スポーツ大会(実施中央競技団体が定める場合を除き都道府県予選会・ブロッ

ク大会を除くとともに、冬季大会は除く)に選手として参加しない者、または参加しなかった者
エ 監督は、日本スポーツ協会が別に定める「公認スポーツ指導者制度」に基づく、当該競技団体が定める公認資格を有する者とする。

②所属都道府県

所属都道府県は、実施中央競技団体が限定する場合を除き、次の2ヶ所のいずれかを選択することができる。

ア 居住地を示す現住所

イ 勤務地

なお、いずれの場合も本人が参加申込書又は手続きに必要な情報を当該都道府県競技団体へ提出した時点を基準とし、提出後に他の都道府県に転居等で移動した場合であっても当該年においては移動前の都道府県に所属するものとする。

③選手の年齢制限

ア 原則として、35歳以上とし、競技ごとに別に定める。

イ 年齢の計算は、原則として令和7(2025)年4月1日を基準とし、競技ごとに別に定める。年齢を区分する種目への参加選手の基準も同様とする。

(3)参加者は、以下の参加上の注意を遵守すること。

①参加者は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。

②参加者各人においても、別途傷害保険に加入することが望ましい。

③参加者は、健康保険証(又はマイナ保険証)を持参すること。

④緊急時対応のため、各チームの代表者は全参加者の緊急時連絡先を把握しておくこと。

⑤薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの(お薬手帳等)を必ず携行すること。

(4)その他

①大会には、日韓スポーツ交流の韓国選手団が参加する。

②参加資格等に疑義が生じたときは、日本スポーツ協会及び当該中央競技団体が調査の上処分の必要性が認められる場合は別途定める「参加資格違反に関する処分基準」に基づき日本スポーツ協会において審議・処遇を決定する。

③参加申込や大会運営を通じて取得する個人情報および肖像権の取扱いについては、別途「個人情報・肖像権の取扱いについて」に基づくものとし、大会参加申込が完了した時点で、取扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

8. 参加申込方法

(1)各都道府県又はブロックにおいて選抜された者を、都道府県競技団体会長が中央競技団体を通じて、日本スポーツ協会会長宛てに申込みものとする。

(2)参加申込書は、定められた期限までに所定の様式・方法により、日本スポーツ協会宛てに行う。

(3)参加申込後に、選手を交代する場合は、速やかに各大会の競技別実施要項所定の様式・方法にて届け出なければならない。

(4)エントリーリスト・組合せは競技ごとの抽選会后、8月中旬頃から日本スポーツ協会もしくは実施中

央競技団体のホームページにて掲載する。

9. 参加料

- (1)参加料は、各都道府県競技団体が取りまとめの上、実施中央競技団体を通じて定められた期限までに日本スポーツ協会に納入する。
- (2)参加料の額は、選手、監督等スタッフ専任者1人8,000円とする。
なお、商業施設使用競技については、別途、施設負担金を徴収する（額は競技ごとに日本スポーツ協会が別に定める）。
- (3)納入後の参加料は返金しない。
- (4)地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

10. 表彰

- (1)各競技の各種別、種目などの第1位から第3位までの者に、それぞれ記念品を授与する。
- (2)原則として、各競技の各種別、種目などの第1位から第8位までの者に、それぞれ賞状を授与する。
- (3)前号については、各競技の各種別、種目などの特性に応じて、実施中央競技団体が日本スポーツ協会と調整の上、別に基準を定めることができるものとする。

11. 宿泊及び交通

- (1)参加者（監督、選手、大会役員、競技会役員、競技役員）の宿舎、交通の手配は、原則として日本スポーツ協会が指定する旅行会社に依頼することとする。
- (2)詳細については、別に定める「宿泊・輸送に関する基本要領」に基づき行う。

12. 大会参加章の交付

日本スポーツ協会は、参加者の大会参加意識の啓発及び国民のスポーツ活動を一層推進するため、大会参加章を作成し、参加者（監督、選手、大会役員、競技会役員、競技役員）及び日本スポーツ協会が特に認めた者に交付する。

13. その他

- (1)参加申込書及び参加料が定められた期限までに指定された場所に到着しない場合は、理由のいかんを問わず、本大会への参加を認めない。
- (2)日韓スポーツ交流で参加する韓国選手団の参加資格、申込方法等については、別途定める。
- (3)その他の事項については、日本スポーツマスターズ開催基準要項による。

実施要項

1. 主催 公益財団法人日本スポーツ協会 愛媛県 公益財団法人愛媛県スポーツ協会
公益財団法人 JAPAN BOWLING 松山市

2. 主管 愛媛県ボウリング連盟

3. 期 日 令和7（2025）年9月20日(土)から22日(月)まで（3日間）

種別	9月20日(土)	9月21日(日)	9月22日(月)
男子	開始式	4人チーム戦	個人選手権者
女子	2人チーム戦 〈前・後半戦〉	〈前・後半戦〉	決定戦 〈前・後半戦〉

4. 会場 キスケ KIT（公競No.138-032号）〒790-0066 松山市宮田町4

5. 参加人員

種別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
男子	1名	4名	30チーム	150名	318名
女子	1名	4名	30チーム	150名	
韓国男子	1名	4名	2チーム	9名	
韓国女子	1名	4名	2チーム	9名	

6. 競技方式

競技方式は、デュアルレーン方式（アメリカ方式）により実施する。

7. 競技上の規程及び方法

(1) 競技規程

JAPAN BOWLING 制定のボウリング競技規則並びに選手権競技会規程による。

(2) 同位の裁定

各種目において同位が生じた場合、ボウリング競技規則第133条に基づき裁定する。

ただし、選手権者決定戦において1位と2位が同点の場合は9・10フレームの決定戦により順位を決定する。

(3) 競技方法

①男・女とも、2人チーム戦（前半3ゲーム・後半3ゲーム 計6ゲーム）、4人チーム戦（前半3ゲーム・後半3ゲーム 計6ゲーム）の競技を行い、2人チーム戦（チーム12ゲーム）、4人チーム戦（チーム24ゲーム）のそれぞれの合計得点により順位を決定する。

②個人選手権者決定戦は、2人チーム戦（6ゲーム）、4人チーム戦（6ゲーム）の合計12ゲームの個人成績上位者男・女とも24名を選出し、前半（3ゲーム）、後半（3ゲーム）、計6ゲームの競技を行い、その合計得点により男・女の選手権者及び順位を決定する。

8. 参加資格

- (1)2025年度 JAPAN BOWLING 登録会員（個人正会員、実業団会員）で、下記に該当する者。
- (2)日本在住者で、令和7（2025）年4月1日現在で満45歳以上の者。
- (3)所属する都道府県に在住または在勤の者。
- (4)令和7（2025）年開催の第79回国民スポーツ大会ボウリング競技会（JAPAN BOWLING が定める場合を除き、都道府県大会、ブロック大会を除く）に選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ2025ボウリング競技会に選手として参加することはできない。
- (5)各チームの監督は、選手を兼ねることができるが、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づき、公認ボウリングコーチ1・2・3・4のいずれかの資格を有する者に限る。

9. チームの選出方法

- (1)都道府県の代表選手の選出は、各都道府県ボウリング連盟が参加資格を確認して、男女各1チームを選考する。
- (2)ブロック予選会区分及び代表チーム数

ブロック名	都道府県名	男子	女子	合計
北海道	北海道	1	1	2
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	3	6
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5	5	10
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	3	3	6
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	3	3	6
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	4	4	8
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3	3	6
四国	香川、徳島、高知	2	2	4
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	5	5	10
開催地	愛媛	1	1	2
韓国		2	2	4
	計	32	32	64

注①原則として、ブロック大会に登録（予備登録を含む）、出場した者でなければ、本大会への参加は認められない。

②ブロックの予選会としてどの大会を指定するかは、各地区ボウリング連合で内定の上で、JAPAN BOWLING と協議し決定する。

③ブロック予選開催の都道府県ボウリング連盟は、その結果を JAPAN BOWLING に報告しなければならない。

10. 表彰

- (1)チーム戦及び個人戦の第1位から第3位までの者に、記念品を授与する（チーム戦については、チーム構成員全員に授与する）。
- (2)チーム戦及び個人戦の第1位から第8位までの者に、賞状を授与する（チーム戦については、チーム

名とチーム構成員全員の氏名を記載したものをチーム構成員全員に授与する)。

11. 参加料

1人12,400円(監督専任者を含む)

*内訳は、競技参加料(8,000円) + 施設負担金(4,400円)。

*納入後の参加料は返金しない。

*地震・風水害・感染症の流行等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

12. 参加申込方法

(1)参加申込書は、所定用紙に必要事項を記入し、都道府県ボウリング連盟に申込む。

(2)参加申込書は、参加都道府県ボウリング連盟が所定の様式により2部作成し、令和7(2025)年7月7日(月)必着にて、JAPAN BOWLING に送付する。なお、参加料は参加都道府県ボウリング連盟が取りまとめて、参加申込と同時にJAPAN BOWLING へ納入する。

(3)参加申込後に選手等を交代する場合には、所定の選手変更届を上記(1)、(2)の参加申込と同様の要領にて届けなければならない。

13. 参加上の注意

(1)大会使用ボールの登録は、会場に持ち込んだ全てのボールを競技開始前に登録すること。登録には、2個目から1個につき500円の登録料を納入するものとし、5個目からは特別保管料として、1個につき1,000円を追加徴収する。また、ボールの追加登録は原則として認めない。

(2)競技中に参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。シフト終了後、主管役員により指名された選手は、速やかにボール検査に協力すること。登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、それまでの記録は全て無効とする。

(3)未検査ボール、ボール検査合格証不携帯の場合は、競技開始前に検査を受けること。この場合の検査料は1個500円とし大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行する。

(4)大会に使用するボールの持ち込みは、4個以内に自粛すること。

(5)会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300円の発行手数料を添えて申請すること。

(6)参加選手は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。

(7)事故発生の場合、主催者は臨時の応急手当(救急処置)を行い、必要に応じて医療機関に移送する。

(8)大会参加選手の大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガを補償するため、日本スポーツ協会にて傷害保険に加入する。なお、参加選手各人においても、別途傷害保険に加入することが望ましい。

(9)参加選手は、健康保険証を持参すること。

(10)緊急時対応のため、各チームの代表者は全参加者の緊急時連絡先を把握しておくこと。

(11)薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの(お薬手帳等)を必ず携行すること。

(12)本大会の映像・写真・記事・記録等における個人情報(氏名・年齢・性別・記録・肖像等)は、広報の目的で使用・公開する。また報道機関に提供することがある。その掲載権・使用权は主催者に属す

る。

(13)本大会開催中、会場内で撮影した写真・映像等は、映る人物の個人情報（肖像を含む）およびプライバシーに配慮し、個人使用の範囲内に限ることとする。報道目的、企業活動での撮影および公開は、必ず主催者の許可を得ること。

14. 宿泊・交通申込について

JAPAN BOWLING は、日本スポーツ協会から配布される宿泊・交通案内を都道府県ボウリング連盟に送付し、都道府県ボウリング連盟は参加申込者に配布する。参加申込者は、宿泊・交通申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社に提出する。

15. その他

(1)組合せ抽選会

日 時／令和7（2025）年7月24日(木)

会 場／公益財団法人 JAPAN BOWLING 事務所会議室

〒160-0013 新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 5階

(2)監督会議

日 時／令和7（2025）年9月19日(金) 13：00～

会 場／愛媛県総合保健協会

〒790-0814 愛媛県松山市味酒町1丁目10-5

(3)本部宿舎

スカイホテル

〒790-0003 愛媛県松山市三番町8丁目9-1

式次第

日時 2025年9月20日(土) 午前7時15分

場所 キスケ KIT

開始式

1. 開式通告
2. 韓国国歌斉唱
3. 日本国歌斉唱
4. スポーツの歌斉唱
5. 開会宣言
6. 主催者代表挨拶
7. ご来賓祝辞
8. ご来賓紹介
9. 歓迎挨拶
10. 韓国選手団紹介
11. 韓国選手団挨拶
12. ペナント交換
13. 記念品贈呈
14. 選手宣誓
15. 閉式通告

日時 2025年9月22日(月) 午後13時35分

場所 キスケ KIT

閉会式

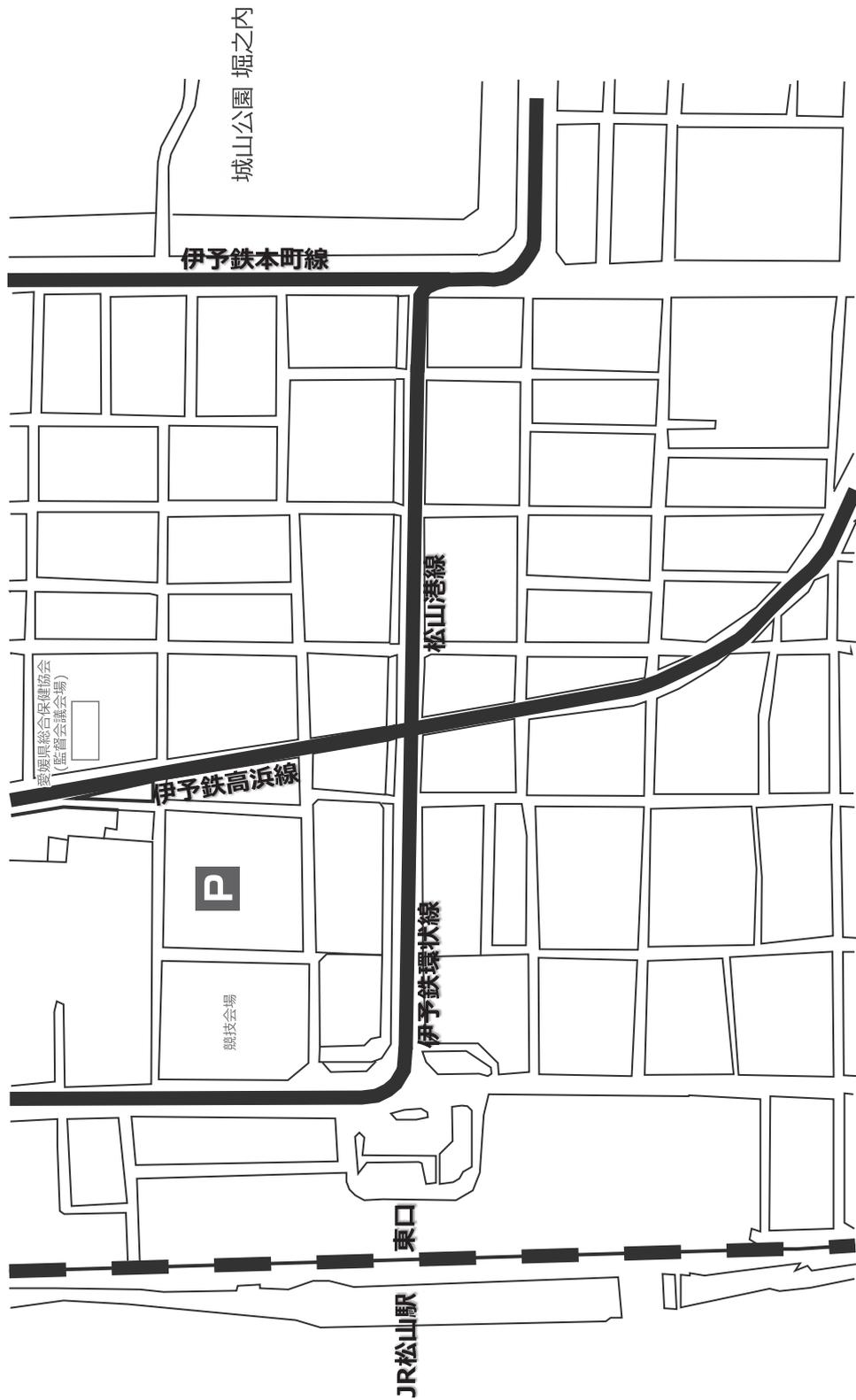
1. 開式通告
2. 成績発表・表彰式
3. 感謝状贈呈
4. 主催者代表挨拶
5. 国旗儀礼
6. 閉会宣言
7. 閉式通告

競 技 日 程

月 日	時 間	内 容	会 場	備 考
(前日) 9月19日(金)	12:00~13:00	ボール登録 (全選手対象)	キスケK I T	
	13:00~13:30	監督会議	愛媛県総合保健協会	監督会議場には17:00まで滞在可能です。
	15:00~16:00	日本スポーツマスターズ関係者 交流ボウリング大会	キスケK I T	13:30~17:00の間、県警による入場規制のため、競技会場内に立ち入ることができません。 既に競技会場内に滞在している場合でも、13:30に敷地内より退出していただくこととなります。
	17:00~19:00	ボール登録 (全選手対象)	キスケK I T	
	17:00~	総会開会式	ANAクラウンプラザホテル松山	
(第1日目) 9月20日(土)	6:15~	ボール登録(女子対象)		
	7:15~8:00	開始式	キスケK I T	女子監督・選手が参加
	8:15~11:35	女子 2人チーム戦(前半3G)	4×4名打	
	10:00~11:20	ボール登録(男子対象)		
	11:50~15:10	男子 2人チーム戦(前半3G)	4×4名打	
	15:25~18:45	女子 2人チーム戦(後半3G)	4×4名打	
	19:00~22:20	男子 2人チーム戦(後半3G)	4×4名打	
(第2日目) 9月21日(日)	7:30~10:50	女子 4人チーム戦(前半3G)	4×4名打	
	11:05~14:25	男子 4人チーム戦(前半3G)	4×4名打	
	14:40~18:00	女子 4人チーム戦(後半3G)	4×4名打	
	18:15~21:35	男子 4人チーム戦(後半3G)	4×4名打	
(第3日目) 9月22日(月)	8:00~ 8:30	選手権者決定戦出場選手 受付		
	9:00~10:15	選手権者決定戦 女子・男子(前半3G)	1×2名打	
	10:35~11:15	中間表彰 (4人チーム戦・2人チーム戦)	キスケK I T	
	11:35~12:50	選手権者決定戦 女子・男子(後半3G)	1×2名打	
	13:35~14:20	表彰式・閉会式	キスケK I T	

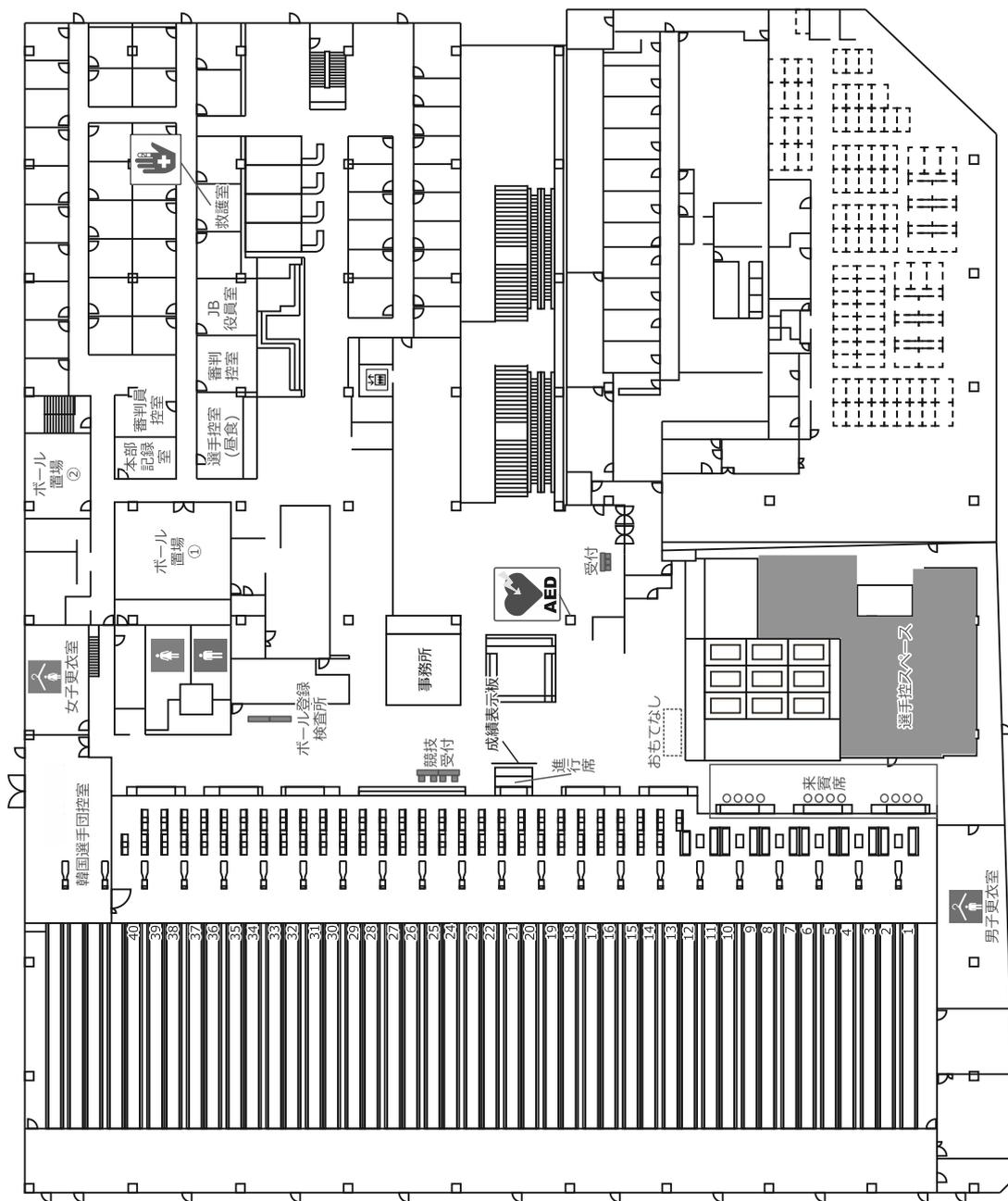
※参加人数によりスケジュールが変更になる場合があります。
 ※競技の進行状況により開始時間が前後する場合があります。

キスケ KIT(会場周辺図) 平面図



キスケ KIT 3階平面図

3階



レーン配当表

男子2人チーム戦

都道府県	選手名(第1投球者)	選手名(第2投球者)	前 半	後 半
北海道 A	本 田 充 論	似 内 和 彦	17-1	30-2
北海道 B	滝 本 宗 彦	村 瀬 規 彦	36-1	9-2
青森県 A	柚 谷 義 人	小比類巻 正昭	25-2	12-1
青森県 B	舘 山 智	白 取 英 昭	4-2	35-1
山形県 A	坂 本 圭	佐 藤 利 治	10-1	23-2
山形県 B	大 江 正 博	小 坂 久 三	30-2	5-1
福島県 A	伊 藤 丈	垣 内 泰	13-2	24-1
福島県 B	遠 藤 邦 夫	中 田 明	33-2	4-1
栃木県 A	浅 野 純	沼 崎 則 之	37-2	8-1
栃木県 B	山 本 耕 平	高 橋 清	7-2	34-1
埼玉県 A	斎 藤 哲	大 竹 祥 一	33-1	6-2
埼玉県 B	沼 上 孝 幸	小 林 秀 光	12-2	27-1
千葉県 A	谷 川 有 司	増 田 一 義	31-1	4-2
千葉県 B	前 田 長 一	野 澤 俊 之	24-1	13-2
東京都 A	荒 真 一	中 山 健 一	12-1	25-2
東京都 B	橘 内 宣 宏	山 中 徹 治	3-2	30-1
神奈川県 A	田 野 浩 次	川 島 徹	38-1	11-2
神奈川県 B	岩 崎 正 光	湯 浅 徹	14-2	29-1
長野県 A	藤 本 英 徳	川 上 秀 樹	8-1	37-2
長野県 B	両 角 英 樹	池 谷 信 一	28-1	17-2
富山県 A	薄尾屋 隆 志	黒 川 俊 和	30-1	3-2
富山県 B	境 明	片 井 彰	38-2	13-1
静岡県 A	北 風 慎 雄	小 林 慎 治	32-1	5-2
静岡県 B	高 尾 正 樹	深 澤 智 秀	23-2	10-1
愛知県 A	山 本 一 俊	手 島 登	17-2	28-1
愛知県 B	淀 川 清 登	渋 谷 裕 也	3-1	32-2
三重県 A	黒 川 陽 一	梅 田 久 徳	6-1	35-2
三重県 B	長 田 陽 介	稲 垣 勝 久	32-2	7-1
滋賀県 A	浦 部 年 男	竹 崎 寿 征	11-2	38-1
滋賀県 B	島 本 昭 宏	藤 田 忠 志	35-2	6-1
京都府 A	内 藤 茂	播 本 雄 輔	25-1	14-2
京都府 B	木 下 三起雄	秋 山 孝 司	7-1	36-2

男子2人千一ム戦

都道府県	選手名(第1投球者)	選手名(第2投球者)	前 半	後 半
兵庫県 A	坂 本 圭 司	山 田 勉	31-2	18-1
兵庫県 B	道 林 政 広	石 橋 一 陸	34-2	9-1
和歌山県 A	金 谷 佳 哉	山 本 満	29-2	16-1
和歌山県 B	森 本 眞 司	本 多 正 記	9-2	36-1
鳥取県 A	下 石 直 弘	森 本 浩 史	18-2	33-1
鳥取県 B	福 田 智 之	柳 原 寿 史	14-1	27-2
島根県 A	細 田 喜 彦	殿 川 一 樹	27-1	16-2
島根県 B	青 木 謙 二	黒 光 秀 尊	36-2	11-1
岡山県 A	有 本 武 志	佐 古 浩 一	6-2	37-1
岡山県 B	人 見 勲	仁 木 隆	28-2	3-1
山口県 A	大 橋 正 治	宮 内 利 夫	26-2	17-1
山口県 B	柳 江 利 章	作 間 恵 太	16-2	31-1
香川県 A	西 本 邦 彦	岡 田 伸 二	26-1	15-2
香川県 B	石 原 勝 博	西 谷 健 一	4-1	33-2
愛媛県 A	柴 田 論	今 井 学	10-2	25-1
愛媛県 B	上 田 智 也	長 岡 健 一	16-1	29-2
高知県 A	元 吉 康 男	武 藤 大 輔	34-1	7-2
高知県 B	別 役 壽 章	豊 永 正 界	9-1	38-2
福岡県 A	宮 本 信 吾	大 賀 保 文	29-1	18-2
福岡県 B	岸 川 正 次	松 隈 浩	15-1	28-2
福岡県 C	伊 達 俊 幸	山 川 誠	8-2	23-1
福岡県 D	平 林 昌 之	稗 田 清 人	24-2	15-1
福岡県 E	堀 隆一郎	木 塚 克 久	37-1	10-2
福岡県 F	松 本 秀 史	吉 野 昭 彦	18-1	31-2
宮崎県 A	春 木 繁	水 間 盛 二	5-2	32-1
宮崎県 B	加治佐 勝	加治佐 章	35-1	8-2
沖縄県 A	仲 田 和 弘	石 井 清 美	5-1	34-2
沖縄県 B	佐 藤 吾一郎	砂 川 弘 樹	15-2	26-1
韓国 A	李 成 珍	趙 晟 佑	13-1	26-2
韓国 B	柳 明 善	朴 晶 洙	11-1	24-2
韓国 C	白 相 宇	金 道 亨	23-1	12-2
韓国 D	金 榮 彦	金 根 台	27-2	14-1

女子2人チーム戦

都道府県	選手名(第1投球者)	選手名(第2投球者)	前 半	後 半
北海道 A	松 浦 一 美	植 松 邦 江	17-1	30-2
北海道 B	小 田 美香子	本 郷 朗 子	11-2	38-1
青森県 A	鈴 木 真理子	中 村 恵 子	13-2	24-1
青森県 B	小 泉 陽 子	鳥谷部 エイ子	24-2	15-1
岩手県 A	吉 田 智 子	菊 地 明 美	12-1	25-2
岩手県 B	高 橋 久美子	久 慈 順 子	34-2	9-1
福島県 A	影 山 明日美	鈴 木 由 香	16-1	29-2
福島県 B	宗 像 博 子	真 壁 美智子	23-1	12-1
群馬県 A	剣 持 京 子	森 田 里 子	9-1	38-2
群馬県 B	黒 澤 久 美	園 部 恵 理	12-2	27-1
千葉県 A	矢 野 美 加	花 島 裕 子	8-2	23-1
千葉県 B	濱 田 千津子	天 澤 千鶴子	27-2	14-1
東京都 A	荒 智 子	井 出 由紀子	30-1	3-2
東京都 B	石 田 千 穂	宿 谷 貴 子	26-1	15-2
神奈川県 A	木 村 由香里	古 舘 樹 子	32-2	7-1
神奈川県 B	鈴 木 由 美	青 木 順 子	4-1	33-2
長野県 A	古 旗 くに子	片 倉 光 子	15-2	26-1
長野県 B	池 谷 小枝子	浦 野 朝 子	33-1	6-2
富山県 A	久 郷 冬 野	山 本 直 美	33-2	4-1
富山県 B	坂 野 知 世	三 田 隆 代	36-2	11-1
静岡県 A	大 下 由 香	松 岡 真 弓	18-1	31-2
静岡県 B	大 井 弘 美	藤 村 由美子	35-2	6-1
愛知県 A	花 井 千久佐	桐 生 由紀子	34-1	7-2
愛知県 B	大 野 和 恵	中 西 晴 子	6-1	35-2
三重県 A	山 本 千 鶴	柳 川 穂 波	4-2	35-1
三重県 B	吉 川 朋 子	高 木 友 美	23-2	10-1
滋賀県 A	澤 田 典 子	草 名 恵美子	9-2	36-1
滋賀県 B	拾 井 充津子	中 川 みち子	24-1	13-2
京都府 A	佐 野 弘 子	田 中 市 子	27-1	16-2
京都府 B	池 田 真由美	奥 享 子	7-1	36-2
大阪府 A	林 殿 明 代	吉 田 智恵美	5-1	34-2
大阪府 B	堀之内 涼 子	寺 村 真 代	13-1	26-2

女子2人チーム戦

都道府県	選手名(第1投球者)	選手名(第2投球者)	前 半	後 半
兵庫県 A	中 上 佐代子	山 田 みゆき	37-2	8-1
兵庫県 B	塩 口 雅 枝	芦 田 かおり	29-2	16-1
和歌山県 A	松 村 佳 美	福 島 佳 子	14-2	29-1
和歌山県 B	川 崎 美 幸	辻 村 佳世子	3-1	32-1
鳥取県 A	渡 邊 真千恵	宮 倉 祐 子	36-1	9-2
鳥取県 B	坂 田 和 子	長 谷 保 子	29-1	18-2
岡山県 A	藤 井 昭 子	西 山 文 子	8-1	37-2
岡山県 B	平 田 千鶴子	笠 原 益 美	3-2	30-1
愛媛県 A	若 木 香代子	寺 本 佳 子	10-2	25-1
愛媛県 B	磯 部 かおり	重 松 倫 子	31-2	18-1
愛媛県 C	矢 野 里 美	重 見 恵里香	18-2	33-1
愛媛県 D	久 保 富貴恵	太 田 香 織	37-1	10-2
高知県 A	西 川 美 砂	和 田 則 子	30-2	5-1
高知県 B	佐 越 美 香	池 田 多 世	38-1	11-2
高知県 C	森 本 亜由美	北 村 令 子	28-2	3-1
高知県 D	豊 永 由美子	立 田 好 恵	17-2	28-1
福岡県 A	小金丸 聡 美	古 賀 みゆき	26-2	17-1
福岡県 B	小 鶴 景 子	円城寺 真由美	35-1	8-2
福岡県 C	梶 原 教 子	富 永 和 恵	31-1	4-2
福岡県 D	谷 口 久美子	石 橋 節 子	16-2	31-1
福岡県 E	塩 津 美保子	吉 野 龍 子	6-2	37-1
福岡県 F	水 流 そのみ	伊 達 裕 子	11-1	24-2
宮崎県 A	佐 藤 美 穂	長 友 貴 子	7-2	34-1
宮崎県 B	水 間 詩 子	松 村 久美子	32-1	5-2
沖縄県 A	大 底 京 子	具 志 則 子	15-1	28-2
沖縄県 B	増 田 京 子	豊 住 優 子	38-2	13-1
韓国 A	金 志 仙	鄭 素 英	25-1	14-2
韓国 B	金 美 貞	朴 允 姫	28-1	17-2
韓国 C	全 貞 任	金 漢 淑	14-1	27-2
韓国 D	申 志 賢		10-1	23-2

男子4人千一ム戦

都道府県	選手名 (上段: 第1投球者) (下段: 第3投球者)	選手名 (上段: 第2投球者) (下段: 第4投球者)	前 半	後 半
北 海 道	滝 本 宗 彦	村 瀬 規 彦	11	38
	本 田 充 論	似 内 和 彦		
青 森 県	舘 山 智	白 取 英 昭	17	28
	杣 谷 義 人	小比類巻 正昭		
山 形 県	大 江 正 博	坂 本 圭	15	26
	佐 藤 利 治	小 坂 久 三		
福 島 県	伊 藤 丈	遠 藤 邦 夫	29	16
	中 田 明	垣 内 泰		
栃 木 県	浅 野 純	沼 崎 則 之	25	12
	山 本 耕 平	高 橋 清		
埼 玉 県	斎 藤 哲	大 竹 祥 一	13	24
	沼 上 孝 幸	小 林 秀 光		
千 葉 県	谷 川 有 司	増 田 一 義	28	17
	前 田 長 一	野 澤 俊 之		
東 京 都	荒 真 一	中 山 健 一	24	13
	橘 内 宣 宏	山 中 徹 治		
神 奈 川 県	田 野 浩 次	岩 崎 正 光	26	15
	湯 浅 徹	川 島 徹		
長 野 県	両 角 英 樹	池 谷 信 一	9	36
	藤 本 英 徳	川 上 秀 樹		
富 山 県	境 明	片 井 彰	18	31
	薄尾屋 隆 志	黒 川 俊 和		
静 岡 県	北 風 慎 雄	高 尾 正 樹	14	27
	深 澤 智 秀	小 林 慎 治		
愛 知 県	洪 谷 裕 也	手 島 登	36	9
	淀 川 清 登	山 本 一 俊		
三 重 県	長 田 陽 介	稲 垣 勝 久	5	32
	黒 川 陽 一	梅 田 久 徳		
滋 賀 県	島 本 昭 宏	藤 田 忠 志	33	4
	浦 部 年 男	竹 崎 寿 征		
京 都 府	木 下 三起雄	秋 山 孝 司	37	8
	内 藤 茂	播 本 雄 輔		

男子4人チーム戦

都道府県	選手名 (上段: 第1投球者) (下段: 第3投球者)	選手名 (上段: 第2投球者) (下段: 第4投球者)	前 半	後 半
兵 庫 県	坂 本 圭 司	山 田 勉	27	14
	道 林 政 広	石 橋 一 隆		
和 歌 山 県	金 谷 佳 哉	山 本 満	35	6
	森 本 眞 司	本 多 正 記		
鳥 取 県	下 石 直 弘	森 本 浩 史	38	11
	福 田 智 之	柳 原 寿 史		
鳥 根 県	細 田 喜 彦	殿 川 一 樹	16	29
	青 木 謙 二	黒 光 秀 尊		
岡 山 県	有 本 武 志	佐 古 浩 一	23	10
	人 見 勲	仁 木 隆		
山 口 県	大 橋 正 治	宮 内 利 夫	10	23
	柳 江 利 章	作 間 恵 太		
香 川 県	西 本 邦 彦	石 原 勝 博	3	30
	西 谷 健 一	岡 田 伸 二		
愛 媛 県	今 井 学	長 岡 健 一	31	18
	上 田 智 也	柴 田 論		
高 知 県	元 吉 康 男	武 藤 大 輔	32	5
	豊 永 正 界	別 役 壽 章		
福 岡 県 A	岸 川 正 次	松 隈 浩	7	34
	宮 本 信 吾	大 賀 保 文		
福 岡 県 B	山 川 誠	伊 達 俊 幸	34	7
	平 林 昌 之	稗 田 清 人		
福 岡 県 C	堀 隆 一 郎	木 塚 克 久	30	3
	松 本 秀 史	吉 野 昭 彦		
宮 崎 県	加 治 佐 勝	加 治 佐 章	6	35
	春 木 繁	水 間 盛 二		
沖 縄 県	仲 田 和 弘	石 井 清 美	12	35
	佐 藤 吾 一 郎	砂 川 弘 樹		
韓 国 A	李 成 珍	趙 晟 佑	8	37
	柳 明 善	朴 晶 洙		
韓 国 B	白 相 宇	金 道 亨	4	33
	金 榮 彦	金 根 台		

女子4人チーム戦

都道府県	選手名 (上段: 第1投球者) (下段: 第3投球者)	選手名 (上段: 第2投球者) (下段: 第4投球者)	前 半	後 半
北 海 道	小 田 美香子	本 郷 朗 子	34	7
	松 浦 一 美	植 松 邦 江		
青 森 県	鈴 木 真理子	中 村 恵 子	30	3
	小 泉 陽 子	鳥谷部 エイ子		
岩 手 県	吉 田 智 子	菊 地 明 美	37	8
	高 橋 久美子	久 慈 順 子		
福 島 県	影 山 明日美	鈴 木 由 香	26	15
	宗 像 博 子	真 壁 美智子		
群 馬 県	森 田 里 子	剣 持 京 子	15	26
	黒 澤 久 美	園 部 恵 理		
千 葉 県	天 澤 千鶴子	矢 野 美 加	33	4
	濱 田 千津子	花 島 裕 子		
東 京 都	井 出 由紀子	荒 智 子	36	9
	石 田 千 穂	宿 谷 貴 子		
神 奈 川 県	鈴 木 由 美	青 木 順 子	16	29
	木 村 由香里	古 舘 樹 子		
長 野 県	池 谷 小枝子	浦 野 朝 子	25	12
	古 旗 くに子	片 倉 光 子		
富 山 県	坂 野 知 世	三 田 隆 代	38	11
	久 郷 冬 野	山 本 直 美		
静 岡 県	大 下 由 香	大 井 弘 美	12	25
	藤 村 由美子	松 岡 真 弓		
愛 知 県	花 井 千久佐	桐 生 由紀子	14	27
	大 野 和 恵	中 西 晴 子		
三 重 県	山 本 千 鶴	高 木 友 美	17	28
	吉 川 朋 子	柳 川 穂 波		
滋 賀 県	澤 田 典 子	草 名 恵美子	24	13
	拾 井 充津子	中 川 みち子		
京 都 府	田 中 市 子	佐 野 弘 子	23	10
	池 田 真由美	奥 享 子		
大 阪 府	林 殿 明 代	吉 田 智恵美	6	35
	堀之内 涼 子	寺 村 真 代		

女子4人チーム戦

都道府県	選手名 (上段: 第1投球者) (下段: 第3投球者)	選手名 (上段: 第2投球者) (下段: 第4投球者)	前 半	後 半
兵 庫 県	中 上 佐代子	山 田 みゆき	31	18
	塩 口 雅 枝	芦 田 かおり		
和 歌 山 県	松 村 佳 美	福 島 佳 子	35	6
	川 崎 美 幸	辻 村 佳世子		
鳥 取 県	渡 邊 真千恵	宮 倉 祐 子	32	5
	坂 田 和 子	長 谷 保 子		
岡 山 県	藤 井 昭 子	西 山 文 子	29	16
	平 田 千鶴子	笠 原 益 美		
愛 媛 県 A	重 松 倫 子	磯 部 かおり	3	30
	寺 本 佳 子	若 木 香代子		
愛 媛 県 B	太 田 香 織	重 見 恵里香	9	36
	久 保 富貴恵	矢 野 里 美		
高 知 県 A	西 川 美 砂	池 田 多 世	18	31
	和 田 則 子	佐 越 美 香		
高 知 県 B	森 本 亜由美	立 田 好 恵	11	38
	豊 永 由美子	北 村 令 子		
福 岡 県 A	小金丸 聡 美	古 賀 みゆき	4	33
	小 鶴 景 子	円城寺 真由美		
福 岡 県 B	谷 口 久美子	石 橋 節 子	28	17
	梶 原 教 子	富 永 和 恵		
福 岡 県 C	水 流 そのみ	伊 達 裕 子	10	23
	塩 津 美保子	吉 野 龍 子		
宮 崎 県	松 村 久美子	佐 藤 美 穂	8	27
	水 間 詩 子	長 友 貴 子		
沖 縄 県	大 底 京 子	増 田 京 子	27	14
	具 志 則 子	豊 住 優 子		
韓 国 A	金 志 仙	鄭 素 英	5	32
	金 美 貞	朴 允 姫		
韓 国 B	全 貞 任	金 漢 淑	7	34
	申 志 賢			

参加監督・選手一覧表 <男子>

所 属	監 督 JSPO 公認資格名	選 手 JSPO 公認資格名	選 手 JSPO 公認資格名	選 手 JSPO 公認資格名	選 手 JSPO 公認資格名
北海道	小 田 美香子 コーチ1	滝 本 宗 彦	村 瀬 規 彦	本 田 充 論	似 内 和 彦
青森県	小比類巻 正昭 コーチ3	柚 谷 義 人	小比類巻 正昭 コーチ3	館 山 智	白 取 英 昭
山形県	佐 藤 智 コーチ3	大 江 正 博	坂 本 圭	佐 藤 利 治	小 坂 久 三
福島県	伊 藤 丈 コーチ3	垣 内 泰 コーチ3	伊 藤 丈 コーチ3	中 田 明 コーチ1	遠 藤 邦 夫 コーチ1
栃木県	山 本 耕 平 コーチ1	浅 野 純	沼 崎 則 之	山 本 耕 平 コーチ1	高 橋 清
埼玉県	沼 上 孝 幸 コーチ3	斎 藤 哲	大 竹 祥 一	沼 上 孝 幸 コーチ3	小 林 秀 光
千葉県	増 田 一 義 コーチ1	谷 川 有 司	増 田 一 義 コーチ1	前 田 長 一	野 澤 俊 之
東京都	窪 田 洋 コーチ3	荒 真 一	中 山 健 一	橋 内 宣 宏	山 中 徹 治
神奈川県	古 館 樹 子 コーチ1	田 野 浩 次	岩 崎 正 光	湯 浅 徹	川 島 徹
長野県	両 角 英 樹 コーチ1	両 角 英 樹 コーチ1	池 谷 信 一	藤 本 英 徳	川 上 秀 樹 コーチ1
富山県	片 井 彰 コーチ1	境 明 コーチ1	片 井 彰 コーチ1	薄尾屋 隆 志	黒 川 俊 和
静岡県	深 澤 智 秀 コーチ1	北 風 慎 雄	高 尾 正 樹	深 澤 智 秀 コーチ1	小 林 慎 治
愛知県	山 本 一 俊 コーチ1	山 本 一 俊 コーチ1	手 島 登	淀 川 清 登	渋谷 裕 也
三重県	長 田 陽 介 コーチ1	梅 田 久 徳	長 田 陽 介 コーチ1	稲 垣 勝 久	黒 川 陽 一
滋賀県	澤 田 典 子 コーチ1	島 本 昭 宏	藤 田 忠 志	浦 部 年 男	竹 崎 寿 征
京都府	内 藤 茂 コーチ1	木 下 三起雄	秋 山 孝 司	内 藤 茂 コーチ1	播 本 雄 輔

所 属	監 督 JSPO 公認資格名	選 手 JSPO 公認資格名	選 手 JSPO 公認資格名	選 手 JSPO 公認資格名	選 手 JSPO 公認資格名
兵庫県	石 橋 一 陞 コーチ1	坂 本 圭 司	山 田 勉	道 林 政 広	石 橋 一 陞 コーチ1
和歌山県	山 本 満 コーチ1	金 谷 佳 哉	山 本 満 コーチ1	森 本 眞 司	本 多 正 記
鳥取県	柳 原 寿 史 コーチ1	下 石 直 弘	森 本 浩 史	福 田 智 之	柳 原 寿 史 コーチ1
島根県	黒 光 秀 尊 コーチ1	黒 光 秀 尊 コーチ1	細 田 喜 彦 コーチ1	殿 川 一 樹 コーチ1	青 木 謙 二
岡山県	小 阪 佳 弘 コーチ1	人 見 勲	佐 古 浩 一	仁 木 隆	有 本 武 志
山口県	柳 江 利 章 コーチ1	大 橋 正 治	宮 内 利 夫	柳 江 利 章 コーチ1	作 間 恵 太
香川県	西 谷 健 一 コーチ1	岡 田 伸 二	石 原 勝 博	西 谷 健 一 コーチ1	西 本 邦 彦 コーチ1
愛媛県	西 山 史 浩 コーチ1	長 岡 健 一	柴 田 論	上 田 智 也	今 井 学
高知県	別 役 壽 章 コーチ1	元 吉 康 男	武 藤 大 輔	別 役 壽 章 コーチ1	豊 永 正 界
福岡県 A	大 賀 保 文 コーチ1	宮 本 信 吾	大 賀 保 文 コーチ1	岸 川 正 次	松 隈 浩
福岡県 B	大 賀 保 文 コーチ1	山 川 誠	伊 達 俊 幸	稗 田 清 人	平 林 昌 之
福岡県 C	大 賀 保 文 コーチ1	堀 隆一郎	木 塚 克 久	吉 野 昭 彦	松 本 秀 史
宮崎県	野 崎 俊 哉 コーチ1	水 間 盛 二	春 木 繁	加 治 佐 勝	加 治 佐 章
沖縄県	仲 田 和 弘 コーチ1	仲 田 和 弘 コーチ1	石 井 清 美	佐 藤 吾 一 郎	砂 川 弘 樹
韓国 A	朴 鍾 南	李 成 珍	趙 晟 佑	柳 明 善	朴 晶 洙
韓国 B	朴 鍾 南	白 相 宇	金 道 亨	金 榮 彦	金 根 台

参加監督・選手一覧表 <女子>

所 属	監 督 JSPO 公認資格名	選 手 JSPO 公認資格名	選 手 JSPO 公認資格名	選 手 JSPO 公認資格名	選 手 JSPO 公認資格名
北海道	小 田 美香子 コーチ1	小 田 美香子 コーチ1	本 郷 朗 子	松 浦 一 美	植 松 邦 江
青森県	鳥谷部 エイ子 コーチ1	鈴 木 真理子	中 村 恵 子	小 泉 陽 子	鳥谷部 エイ子 コーチ1
岩手県	根 田 光 朗 コーチ4	吉 田 智 子	菊 地 明 美	高 橋 久美子	久 慈 順 子
福島県	伊 藤 丈 コーチ3	影 山 明日美	宗 像 博 子	鈴 木 由 香	真 壁 美智子
群馬県	園 部 恵 理 コーチ3	剣 持 京 子	黒 澤 久 美	森 田 里 子	園 部 恵 理 コーチ3
千葉県	増 田 一 義 コーチ1	天 澤 千鶴子	矢 野 美 加	濱 田 千津子	花 島 裕 子
東京都	窪 田 洋 コーチ3	井 出 由紀子	石 田 千 穂	荒 智 子	宿 谷 貴 子
神奈川県	古 館 樹 子 コーチ1	鈴 木 由 美	青 木 順 子	木 村 由香里	古 館 樹 子 コーチ1
長野県	片 倉 光 子 コーチ1	池 谷 小枝子 コーチ1	浦 野 朝 子 コーチ1	古 旗 くに子	片 倉 光 子 コーチ1
富山県	境 明 コーチ1	坂 野 知 世	三 田 隆 代	久 郷 冬 野	山 本 直 美
静岡県	深 澤 智 秀 コーチ1	大 下 由 香	大 井 弘 美	藤 村 由美子 コーチ1	松 岡 真 弓 コーチ1
愛知県	山 本 一 俊 コーチ1	花 井 千久佐	桐 生 由紀子	中 西 晴 子	大 野 和 恵
三重県	柳 川 穂 波 コーチ3	柳 川 穂 波 コーチ3	山 本 千 鶴	吉 川 朋 子	高 木 友 美
滋賀県	澤 田 典 子 コーチ1	澤 田 典 子 コーチ1	草 名 恵美子	拾 井 充津子	中 川 みち子
京都府	内 藤 茂 コーチ1	田 中 市 子	佐 野 弘 子	池 田 真由美	奥 享 子
大阪府	吉 田 智恵美 コーチ1	林 殿 明 代	吉 田 智恵美 コーチ1	堀之内 涼 子	寺 村 眞 代

所 属	監 督 JSPO 公認資格名	選 手 JSPO 公認資格名	選 手 JSPO 公認資格名	選 手 JSPO 公認資格名	選 手 JSPO 公認資格名
兵庫県	石 橋 一 陸 コーチ1	中 上 佐代子	山 田 みゆき	塩 口 雅 枝	芦 田 かおり
和歌山県	松 村 佳 美 コーチ1	松 村 佳 美 コーチ1	福 島 佳 子	川 崎 美 幸	辻 村 佳世子
鳥取県	宮 倉 祐 子 コーチ1	渡 邊 真千恵	宮 倉 祐 子 コーチ1	坂 田 和 子	長 谷 保 子
岡山県	小 阪 佳 弘 コーチ1	平 田 千鶴子	藤 井 昭 子	笠 原 益 美	西 山 文 子
愛媛県 A	西 山 史 浩 コーチ1	若 木 香代子	寺 本 佳 子	磯 部 かおり	重 松 倫 子
愛媛県 B	西 山 史 浩 コーチ1	太 田 香 織	重 見 恵里香	久 保 富貴恵	矢 野 里 美
高知県 A	別 役 壽 章 コーチ1	和 田 則 子	佐 越 美 香	池 田 多 世	西 川 美 砂
高知県 B	別 役 壽 章 コーチ1	立 田 好 恵	森 本 亜由美	豊 永 由美子	北 村 令 子
福岡県 A	大 賀 保 文 コーチ1	小金丸 聡 美	古 賀 みゆき	小 鶴 景 子	円城寺 真由美
福岡県 B	大 賀 保 文 コーチ1	富 永 和 恵	梶 原 教 子	谷 口 久美子	石 橋 節 子
福岡県 C	大 賀 保 文 コーチ1	吉 野 龍 子	塩 津 美保子	水 流 そのみ	伊 達 裕 子
宮崎県	野 崎 俊 哉 コーチ1	長 友 貴 子	佐 藤 美 穂	松 村 久美子	水 間 詩 子
沖縄県	具 志 則 子 コーチ1	大 底 京 子	増 田 京 子	具 志 則 子 コーチ1	豊 住 優 子
韓国 A	金 志 娟	金 志 仙	鄭 素 英	金 美 貞	朴 允 姬
韓国 B	金 志 娟	全 貞 任	金 漢 淑	申 志 賢	張 河 英 (視察員)

ボウリング競技過去大会成績（優勝者）

種目	男子				女子				
	2人チーム戦	4人チーム戦		選手権者決定戦	2人チーム戦	4人チーム戦		選手権者決定戦	
2009 富士山静岡大会	都道府県	富山 A	宮城県		東京都	石川 B	宮城県		兵庫県
	氏名	武田 孝史 土反 治久	佐藤 高章 奥山 幸一	鈴木 昌之 板垣 嘉明	本多 裕典	高野由紀子 江川 真理	早坂よう子 伊藤 京子	澤田 順子 鈴木由記子	中上佐代子
	合計	2,681	5,048		1,322	2,430	4,618		1,289
2010 三重大会	都道府県	北海道 B	愛知県		京都府	福井 A	大阪府		福井県
	氏名	笠井 泰詔 稲田 武史	田中 亨 杉山 光良	小林 浩 水口 慶吾	柘 和生	辻 容子 今村佳代子	茶谷 晴美 吉岡マチ子	名田美栄子 寺村 眞代	今村佳代子
	合計	2,776 ※	5,150		1,431	2,441 ※	4,550		1,267
2011 石川大会	都道府県	三重 A	神奈川		兵庫	広島 A	富山		三重
	氏名	安藤 英朗 梅田 久徳	川島 徹 三嶋 正志	浅賀 祝一 村上 武男	加地 敏浩	木原 梨香 沖 崇子	吉岡美保子 常木 育美	土反 忍 高見 敏子	柳川 穂波
	合計	2,692	5,443 ※		1,498 ※	2,341	4,842 ※		1,244
2012 高知大会	都道府県	大阪 A	大阪		神奈川	宮崎 A	兵庫		神奈川
	氏名	長島 則夫 鈴木 昭	長島 則夫 松浦 由典	野口 孝 鈴木 昭	村上 武男	多嶋田靖子 吉田喜代子	塩口 雅枝 池野 康子	田村みどり 中上佐代子	太田 千恵
	合計	2,555	4,886		1,436	2,330	4,508		1,251
2013 北九州大会	都道府県	福岡 B	北九州		愛媛	広島 A	広島		北九州
	氏名	山川 誠 吉野 昭彦	酒井 伸一 二宮 達哉	山口 隆弘 上田 幸男	高木 和夫	北川 洋子 沖 崇子	北川 洋子 大下 千史	沖 崇子 木原 梨香	大田 千春
	合計	2,612	5,124		1,365	2,405	4,774		1,299
2014 埼玉大会	都道府県	愛知 A	三重		岡山	愛知 A	宮城		宮城
	氏名	石川 信行 水口 慶吾	飯田 剛 鈴木 隆博	堀田 賢司 伊藤 重夫	佐古 浩一	高本 正子 中西 晴子	吉田千佳子 澤田 順子	伊藤 京子 鈴木由記子	吉田千佳子
	合計	2,737	5,078		1,482	2,489 ※	4,820		1,265
2015 石川大会	都道府県	石川 B	滋賀		三重	和歌山 A	和歌山		福岡
	氏名	森田 雅章 前田 知一	野坂 一利 田中 佳一	兼田 啓二 中村 尚	梅田 久徳	松村 佳美 川口 尚美	松村 佳美 山崎 明美	福島 佳子 川口 尚美	渡邊 美和
	合計	2,548	4,802		1,266	2,162	4,410		1,157
2016 秋田大会	都道府県	神奈川 B	岡山		滋賀	青森 A	神奈川		神奈川
	氏名	佐藤 雄司 村上 武男	仁木 隆 森本 達則	伊浪 功二 佐古 浩一	山極 正勝	中村 恵子 鳥谷部エイ子	太田 千恵 押切 理栄	郡司加代子 吉川 真弓	太田 千恵
	合計	2,695	5,068		1,337	2,469	4,766		1,295
2017 兵庫大会	都道府県	大阪 A	福岡 A		愛知	神奈川 A	島根		三重
	氏名	吉田 勝 松井 正信	酒井 伸一 馬場 豊	宮本 信吾 岸川 正次	小幡 章夫	押切 理栄 草薙 千晶	林田 尚恵 立花 正枝	宮倉 祐子 石原留美子	柳川 穂波
	合計	2,587	5,378		1,363	2,345	4,721		1,263
2018 札幌大会	都道府県	中止のため記録なし							
	氏名	中止のため記録なし							
	合計	中止のため記録なし							
2019 ぎふ清流大会	都道府県	京都 B	兵庫		兵庫	三重 A	京都		大韓民国
	氏名	坂本 健治 伊藤 達也	道林 政広 竹内 隆司	石橋 一陞 加地 敏浩	竹内 隆司	新西 智子 柳川 穂波	田中 市子 梅尾 陽子	佐野 弘子 奥 享子	孫 順点
	合計	2,516	4,854		1,241	2,371	4,501		1,240
2020 愛媛大会	都道府県	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止							
	氏名	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止							
	合計	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止							
2021 岡山大会	都道府県	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止							
	氏名	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止							
	合計	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止							
2022 岩手大会	都道府県	東京 A	大阪		東京	青森 A	富山		和歌山
	氏名	山中 徹治 松原 聡	長島 則夫 有賀 徹	新山 信二 松井 正信	山中 徹治	奥崎瑠璃子 鳥谷部エイ子	常木 育美 川西 明子	能登美紀子 山本 直美	山崎 明美
	合計	2,775	4,976		1,483	2,208	4,242		1,153
2023 福井大会	都道府県	三重 A	滋賀		三重	富山 A	石川		愛媛
	氏名	鍋良 卓哉 梅田 久徳	島本 昭宏 竹崎 寿征	浦部 年男 藤田 忠志	梅田 久徳	常木 育美 山本 直美	松谷 博美 三浦 啓子	大工千加子 大丸谷智子	若木香代子
	合計	2,723	5,068		1,363	2,325	4,474		1,177
2024 長崎大会	都道府県	愛知 B	大韓民国 A		兵庫	福岡 A	福岡 B		愛媛
	氏名	山内 博之 日比 正裕	KIM HONGJU LEE JANG HAK	YU SEONG YUN CHOE HYEON SIK	石橋 一陞	渡邊 美和 小鶴 景子	谷口久美子 小金丸聡美	吉野 龍子 富永 和恵	若木香代子
	合計	2,707	5,220		1,343	2,468	4,627		1,313

※ 大会新記録

医療救護について

1. 会場でケガや発病をしたとき

会場に設けられた救護所で手当を受けてください。

(1)救護所及び手当について

- ①救護所には、原則として医師、看護師、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーが待機し、臨時の応急手当（救急処置）を行います。
- ②医師、看護師、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーが医療機関に搬送する必要を認められた時は、救急自動車等で医療機関に搬送します。
- ③救護所からの搬送等により医療機関で治療を受ける場合は、必ず健康保険証（又はマイナ保険証）を提示してください。また、薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの（お薬手帳等）も必ず携行してください。
※治療費用は受診者負担となります。

(2)その他

- ①救護所の場所は、会場内において看板等により示しています。
- ②会場内には、AEDを設置しています。

2. 宿舎でケガや発病をしたとき

- ①宿泊先に相談の上、医療機関に問合せをしてから受診してください。
- ②医療機関で治療を受ける場合は、必ず健康保険証（又はマイナ保険証）を提示してください。
また、薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの（お薬手帳等）も必ず携行してください。
※治療費は受診者負担となります。
※重症の場合や生命にかかわるような症状の場合は、救急車（119番）を要請してください。

○医療機関等案内

愛媛県医療機関の情報は、「医療情報ネット（ナビイ）」をご覧ください。
※右記の二次元コードからもアクセス可能です。



3. 傷害保険の加入について

本大会では、日本スポーツ協会にて、選手・監督等の方を対象とした傷害保険に加入しています。

(1)補償対象と手続きの流れ

大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガにより、会場の救護所で臨時の応急手当（救急処置）を受け、救護所に配置された「救護台帳」に必要事項の記入がなされた方が、原則として補償の対象になります。

補償の対象者として該当し得る方には、大会終了後1ヶ月後を目途に日本スポーツ協会から具体的な手続きに必要な書類を送付します。

※大会期間中に救護所へ行かず、「救護台帳」への記入がなされなかった場合は、補償の対象とすることができない場合があります。

※「救護台帳」により取得した個人情報、本大会期間中の傷害事故における保険請求業務に使用する他、引受保険会社へ提供することがあります。

(2)補償内容

補償内容は参加区分により異なります。

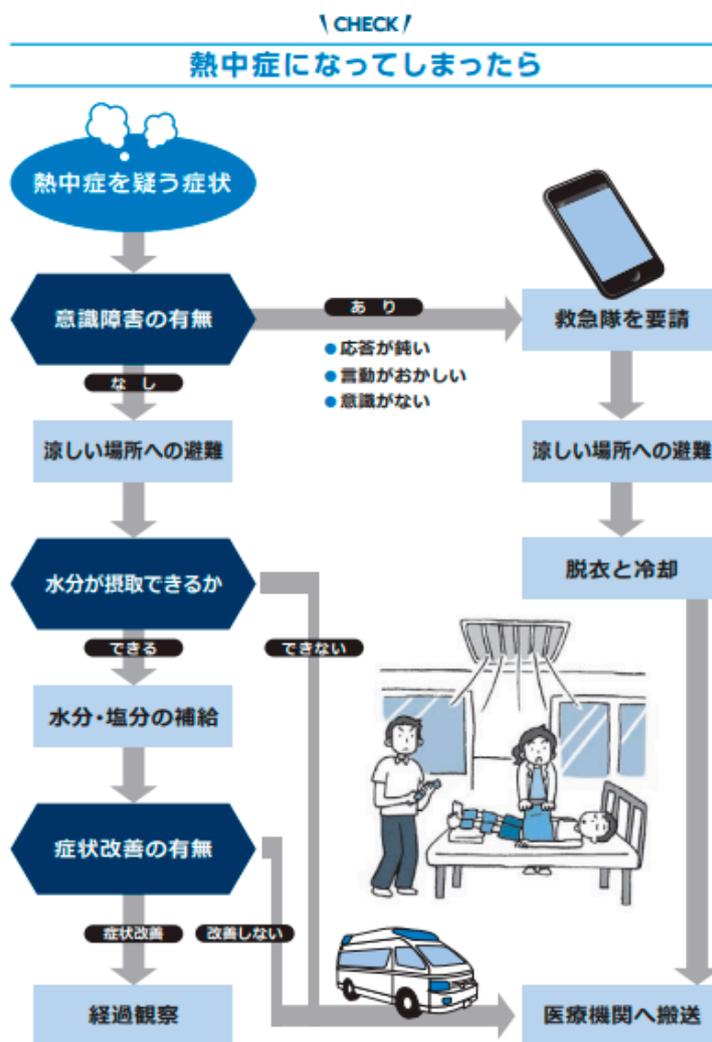
(例) 選手・監督の場合 (加入者1名につき)

補償内容	補償額
死亡保険金	3,000万円
後遺障害保険金	90万円～3,000万円 (程度に応じる)
入院保険金	3,600円
通院保険金	2,400円

※入院・通院保険は1日につき。

※いずれも事故の日からその日を含めて180日以内を支払対象とする。

※入院保険は180日程度、通院保険は90日が限度となる。



出典：「スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック」日本スポーツ協会，2025

大会日程と会場一覧

令和7年7月16日現在

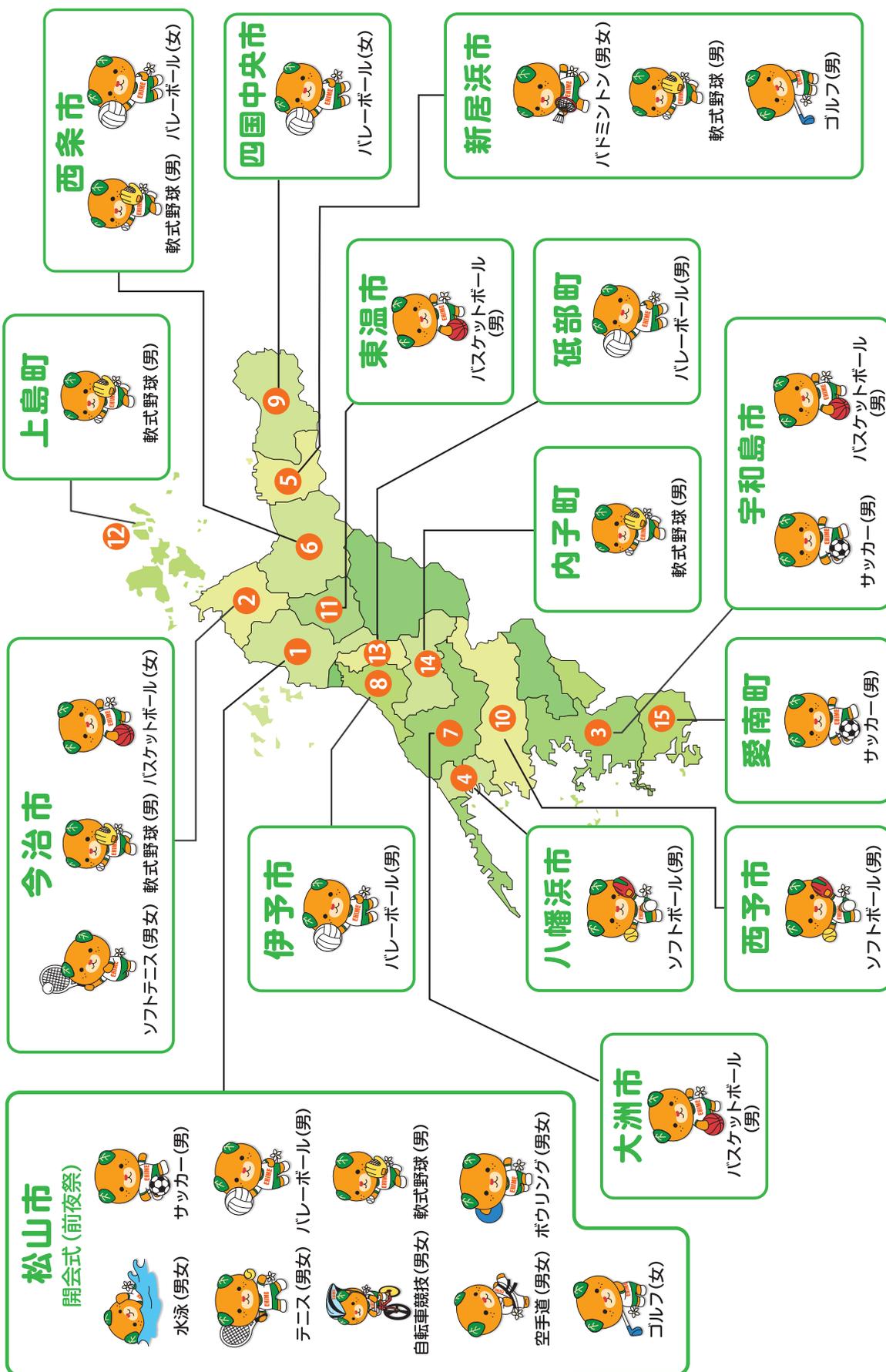
競技名	競技日程														競技会場	開催地
	9月															
	6	7	8	9	10	11	12	19	20	21	22	23				
(土)	(日)	月	火	水	木	金	金	(土)	(日)	月	(火)					
開会式(前夜祭)								△							ANA クラウンプラザホテル	松山市
水泳	(男女)	●	◎												アクアパレットまつやま	松山市
サッカー	(男)									○	○	○	◎	北条スポーツセンター陸上競技場	松山市	
										○	○	○	◎	北条スポーツセンター球技場		
											○	○	○		丸山公園陸上競技場	宇和島市
											○	○	○		あけぼのグラウンド	愛南町
テニス	(男女)								●	○	○	◎	愛媛県総合運動公園テニスコート	松山市		
バレーボール	(男)									○	○	○	◎	愛媛県総合運動公園体育館	松山市	
										○	○			伊予市しおさい公園伊予市民体育館	伊予市	
	(女)									○				砥部町陶街道ゆとり公園体育館	砥部町	
										○	○	○	◎	西条市総合体育館	西条市	
バスケットボール	(男)									○	○	○	◎	宇和島市総合体育館	宇和島市	
										○	○	○		大洲市総合体育館	大洲市	
	(女)									○	○	○		ツインドーム重信	東温市	
										○	○	○	◎	今治市営中央体育館	今治市	
自転車競技(ロード)	(男女)		◎											愛媛県総合運動公園	松山市	
ソフトテニス	(男女)								●	◎				今治市営スポーツパークテニスコート	今治市	
軟式野球	(男)									●	○	◎	坊っちゃんスタジアム	松山市		
												○			マドンナスタジアム	
											○	○		今治市営球場	今治市	
											○			新居浜市営野球場	新居浜市	
											○	○		西条市ひうち球場	西条市	
											○			上島町いきなスポレク公園蛙石野球場	上島町	
											○	○		内子運動公園野球場	内子町	
ソフトボール	(男)									○	○	○	◎	王子の森スタジアム	八幡浜市	
										○	○	○		八幡浜市民スポーツパーク		
											○	○	○		西予市営宇和球場	西予市
バドミントン	(男女)								●	○	◎	新居浜市市民体育館	新居浜市			
空手道	(男女)								●	○	◎	愛媛県武道館	松山市			
ボウリング	(男女)								●	○	◎	キスケKIT	松山市			
ゴルフ	(男)			▲	○	◎								滝の宮カントリークラブ	新居浜市	
	(女)				▲	○	◎							エリエールゴルフクラブ松山	松山市	

11市4町 計33会場

△開会式(前夜祭) ●開始式後競技 ▲公式練習 ○競技 ◎競技終了後表彰式

〈開催地〉松山市、今治市、宇和島市、八幡浜市、新居浜市、西条市、大洲市、伊予市、四国中央市、西予市、東温市、上島町、砥部町、内子町、愛南町

会場地一覧



韓国選手団の参加について

日韓スポーツ交流・成人交歓交流の一環として、韓国選手団が8競技に特別参加します。
また、本大会への特別参加に加え、期間中は開催地のチームなどと交流試合を実施します。
韓国選手団の参加についてご理解いただくとともに、温かいご声援をよろしくお願いたします。

1. 日韓スポーツ交流

事業概要

日韓スポーツ交流は、「2002年ワールドカップ・サッカー大会」の日本・韓国共同開催決定を契機に、スポーツを通じて両国の親善と友好をより一層深め、更には両国のスポーツ振興と競技力向上を図ることを目的として、日本スポーツ協会が平成9(1997)年度から毎年実施している。

交流事業の種類

- ・青少年スポーツ交流
- ・成人交歓交流
- ・地域交流(都道府県・市区町村交流)

2. 成人交歓交流

事業主体

日本:日本スポーツ協会、韓国:大韓体育会(KSOC)

交流形態

日本選手団は、韓国の生涯スポーツの祭典「全国生活体育大祝典」へ、韓国選手団は「日本スポーツマスターズ」へそれぞれ特別参加する形態にて実施している。

実施競技および人数構成

競技	サッカー 〈男子〉	テニス 〈男女〉	バレー ボール 〈女子〉	バスケット ボール 〈男子〉	ソフト テニス 〈男女〉	軟式 野球 〈男子〉	バドミントン 〈男女〉	ボウリング 〈男女〉	本部 役員	合計 人数
人数	19	18	19	18	22	19	18	18	7	158

【派遣】 日本の成人男女(30～70歳)151名、本部役員7名 計158名

【受入】 韓国の成人男女(35歳以上)151名、本部役員7名 計158名

令和7年(2025年)実施概要

<開催地・実施期間>

区分	人数	開催地	実施期間
派遣	158	全羅南道	4月24日(木)～4月30日(水) 7日間
受入	158	愛媛県	9月18日(木)～9月24日(水) 7日間

【派遣】 韓国の全国生活体育大祝典開催時期

【受入】 日本スポーツマスターズ開催時期

<参加人数>

競技		サッカー 〈男子〉 (19名)	テニス 〈男女〉 (18名)	バレー ボール 〈女子〉 (19名)	バスケット ボール 〈男子〉 (18名)	ソフト テニス 〈男女〉 (22名)	軟式 野球 〈男子〉 (19名)	バドミントン 〈男女〉 (18名)	ボウリング 〈男女〉 (18名)	本部 役員	合計 人数
派遣	愛媛県 ※1	115名	19	9	19	18	13	19	9	7	158
	石川県 ※2	36名	—	9	—	—	9	—	9		
受入	韓国選手団	19	18	19	18	22	19	18	18	7	158

※1 日本スポーツマスターズ2025 開催地

※2 日本スポーツマスターズ2026 開催地

松山市の概要

●概要

松山市は愛媛県のほぼ中央にある松山平野に位置し、瀬戸内海と高縄山系に囲まれた美しい自然に恵まれています。日本最古といわれる道後温泉、現存12天守の一つを有している松山城、司馬遼太郎の小説『坂の上の雲』をテーマとした「坂の上の雲ミュージアム」、正岡子規が革新した日本独自のことば文化である「俳句」など、受け継がれてきた風土や文化が根付いた魅力あふれるまちです。

●市章



松と山を図案化して「松山」を表現したもので、松山市出身の画家、下村為山考案。

明治44年4月7日制定

●松山市の魅力

～道後温泉本館～



約3000年の歴史を誇り、日本最古の温泉といわれる道後温泉本館。保存修理を経て、昨年約5年半ぶりに全館で営業を再開しました。

～松山城～



加藤嘉明が1602年から築城を開始し、完成までに約四半世紀を要した国内屈指の城郭で、江戸時代までに建てられた「現存12天守」の一つを有しています。

～俳句甲子園～



平成10年に始まった俳句甲子園。全国各地から俳句に親しむ高校生が集まり、「五・七・五」の17音に思いを込めて、熱いことばのバトルを繰り広げます。

～坂の上の雲ミュージアム～



坂の上の雲ミュージアムは、松山市が進める「坂の上の雲のまちづくり」の中核施設として、平成19年に開館。小説『坂の上の雲』の世界を感じてもらえる企画展を、毎年テーマを変えながら開催しています。

愛媛をいただきます/

元気をもらえる 絶品フード

東・中・南予で異なる2つの「鯛めし」をはじめ、海の幸たっぷりの郷土料理が豊富。ご当地ならではのクセになるソウルフードにも注目。

愛媛グルメについて
詳しくはこちらを
チェック



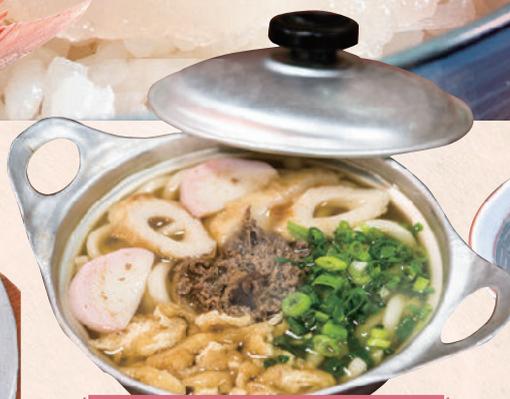
宇和島鯛めし(南予)

鯛の刺身を生卵を溶いた甘めのタレに漬けて、アツアツご飯にのせて味わう。漁師が船上で食べていたのがルーツ。



鯛めし(東予・中予)

鯛を丸ごと釜に入れて米と一緒に豪快に炊き上げた炊き込み風の鯛めし。ふっくらした鯛の身と、旨みをたっぷり含んだご飯が味わい深い。



鍋焼きうどん

レトロなアルミ鍋に入ったキメが細かく柔らかい麺が特徴。いりこだしなどがベースで、肉の煮汁でほんのり甘い優しいスープに癒される。



八幡浜ちりし

港町・八幡浜ならではのソウルフード。鶏ガラやカツオ、昆布などでだしをとった黄金色のあっさりスープに、じゃこ天や海の幸をトッピング。



三津浜焼き

薄く広げた生地にキャベツやそばやうどん、ちくわなどが入った三津浜のお好み焼き。牛脂を入れてコクと香りをつけるのが特徴。



今治焼豚玉子飯

ご飯の上に焼豚と半熟目玉焼きをのせ、甘辛いタレをかけたご当地丼。シンプルだけどクセになる今治のソウルフード。B級グルメの祭典でも人気。



松山鮓 まつえまじし

瀬戸の小魚でだしをとった甘めの寿司飯にアナゴや錦糸卵などをトッピングした松山の郷土料理。正岡子規の大好物で俳句にも残っている。子規宅を訪ねた夏目漱石もその美味しさに大いに喜んだといわれる。

今治焼き鳥

日本有数の焼き鳥の街として知られる今治の焼き鳥は、熱々の鉄板で焼くスタイル。コテでプレスしてジュージューと豪快に焼きあげる。特に「皮焼き」はカリッとした食感が絶品。



西条てっぱんナポリタン

ゆっくり味わえるように冷めにくい熱々の鉄板皿で提供される西条のご当地グルメ。卵を使っているのが特徴で、鉄板に敷かれたり、目玉焼きを乗せたりと店ごとに個性が光る。



じゃこ天

地元で獲れた新鮮な小魚を、骨ごと皮付きのまますり身にして揚げたもの。炙るとさらにむっちりした食感に。小魚の旨みが凝縮されてカルシウムたっぷり。

とんくりまぶし

栗の産地、大洲のご当地グルメ。豚肉と栗を煮込んでご飯にのせたもの。まずはお好みで薬味と一緒に味わい、途中で特製スープをかけてお茶漬け風に食す、二度美味しい贅沢丼。



一緒に持ち帰りたい旅の思い出 /

とっておき 愛媛みやげ

職人の技が光る伝統工芸品や、地元で愛され続ける特産品や銘菓など、愛媛の風土が生んだ魅力的なみやげがいっぱい。

愛媛特産品について詳しくはこちらをチェック



とべろき
砥部焼

国の伝統的工芸品。厚手でぼってり、丈夫で親しみのある陶磁器。白磁に藍色の呉須で伝統的紋様を描いた王道はもちろん、窯元や作家の個性が光る新作も誕生している。

タルト

17世紀に松山藩主がロールケーキをアレンジして作らせたといわれる銘菓。しっかりしたカステラ生地でこし餡を巻いた上品な味わい。



今治タオル

全国屈指のタオル産地として知られる今治。温暖な気候とタオルづくりに適した豊かな水源に恵まれ、柔らかく吸水性の高いタオルを生み出す。高い品質を誇る極上の使い心地。



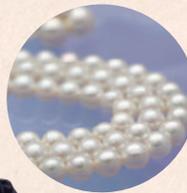
坊っちゃん団子

夏目漱石の小説『坊っちゃん』にちなんだ銘菓。3色の餡でお餅を包んだカラフルな団子。もっちり柔らかでやさしい味わい。



真珠

南予に面する宇和海は、日本を代表する真珠の名産地。肌になじむ、上品な輝きを放つ真珠のアクセサリ。良質パールを旅の記念やみやげに。



桜井漆器

今治市桜井地方の漆器で、江戸時代後期に起源を持ち、今も伝統が受け継がれている。グラスなど異素材とのコラボ商品も。



伊予餅

日本三大餅の一つ。綿100%の素朴な風合い、シンプルな模様が特徴。伝統工芸品をアレンジした和雑貨や、伊予餅模様のタオルハンカチなど手頃なみやげも揃う。

地ビール

道後の酒蔵が清酒の技術をかして製造した湯上がりビールや、愛媛産のかんきつやブランド産品を使って製造したご当地ビールなどが味わえる。みやげや贈り物としても人気。



水引細工

紙の産地、四国中央市の伝統工芸品。伝統的な水引細工からモダンなデザインの金封まで作られている。日常使いできるコースターやアクセサリなども人気。



練り製品

瀬戸内海や宇和海の滋味豊かな魚介を主原料とした練り製品の宝庫。じゃこ天をはじめ、かまぼこ、ちくわ、揚げ巻きなどさまざまな商品が作られている。



地酒

多彩な蔵元が点在する愛媛は、実は酒どころとしても有名。愛媛県独自の酒造りに適した酒米「しずく媛」を使って県内各地の蔵元が作る銘酒をはじめ、個性豊かな地酒を飲み比べてみよう。

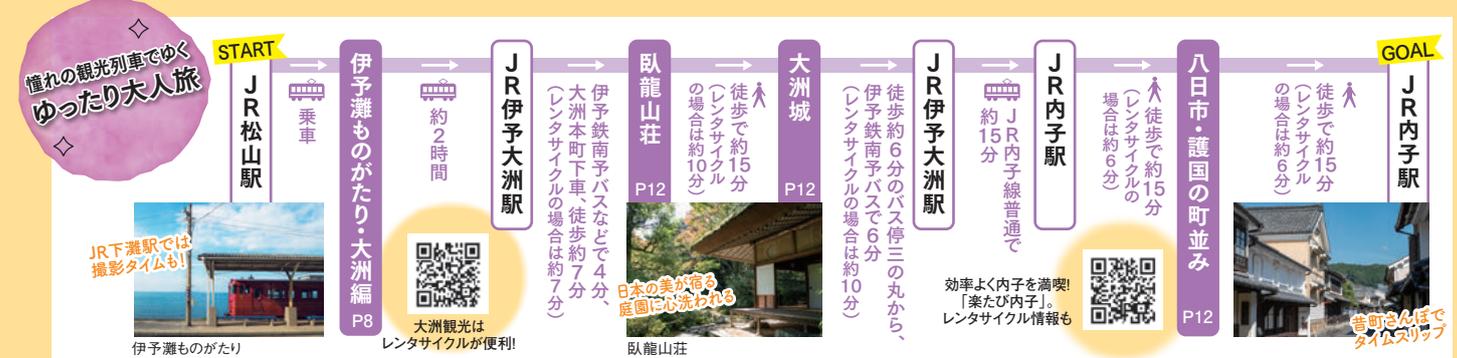


えひめめぐり モデルコース

多彩な見どころがぎゅっと詰まった愛媛。道後温泉としまなみ海道がメインの王道コースに加え、プランのカスタマイズに最適な1日コースをご紹介します。愛媛県公式観光サイト「いよ観ネット」も参考にしながら、あなただけの「えひめめぐり」をプランニングしよう。



王道コースを自分好みに! カスタマイズにオススメの1日コース



愛媛県公式観光サイト
いよ観ネット

愛媛県内の観光スポットや最新情報はもちろん、テーマに沿った特集など、「行ってみたい!」旅の情報が満載。ぜひお出かけ前にチェックしてみよう。



愛媛の絶品フードは
コチラでCheck!



観光・体験プラン、
宿泊の予約は
コチラでCheck!



モデルコースは
コチラでCheck!



愛媛県内に2000カ所以上設置
えひめFree Wi-Fi



松山市有施設などで展開
松山フリー Wi-Fi



愛媛のシーズンカレンダー

●東予 ●中予 ●南予

※花の見頃は気候により変動します。イベントに関しても状況により予告なく変更・中止される場合がありますので、おでかけ前に最新情報をお確かめください

花の名所

菜の花 3月上旬～5月上旬

- 翠波高原(四国中央市) MAP P20 E-4
- 双海間住地区(伊予市) MAP P17 C-3



桜 3月中旬～4月上旬

- 松山城(松山市) MAP P17 B-1
- 積善山(上島町) MAP P20 F-2

しば桜 3月下旬～4月下旬

- 山本牧場(宇和島市) MAP P16 C-4

フジ 4月下旬～5月上旬

- 大三島藤公園(今治市) MAP P20 E-1
- 天赦園(宇和島市) MAP P16 C-3



ツツジ 4月下旬～5月上旬

- 富士山公園(大洲市) MAP P16 D-1

菖蒲 5月上旬～6月中旬

- 南楽園(宇和島市) MAP P16 C-3

バラ 5月中旬～6月(春)、10～11月(秋)

- よしうみバラ公園(今治市) MAP P20 C-1

コスモス 8月中旬～11月下旬

- 翠波高原(四国中央市) MAP P20 E-4
- 中山池自然公園(宇和島市) MAP P16 D-2



あじさい 6月上旬～7月中旬

- 新宮あじさいの里(四国中央市) MAP P20 F-4

ひまわり 7月中旬～8月中旬

- 五郎河川敷のひまわり畑(大洲市) MAP P16 D-1
- 松前の恋泉畑(松前町) MAP P17 D-2



紅葉 10月上旬～11月上旬

- 石鎚山・石鎚スカイライン(西条市～久万高原町) MAP P20 B-4
- 面河溪(久万高原町) MAP P17 F-4
- 稲荷山公園(大洲市) MAP P16 D-1



梅 2月下旬～3月上旬

- 七折梅園(砥部町) MAP P17 D-3

牡丹 1月中旬～2月上旬(冬)、4月上旬～5月上旬(春)

- 井内ぼたん茶屋(東温市) MAP P17 E-3



- 法安寺(西条市) MAP P20 B-3

春

spring



夏

summer



秋

autumn



冬

winter



イベント・まつり

- 4月** 4月上旬 ●松山春まつり・お城まつり(松山市) MAP P17 B-1
- 4月2・3日 ●真穴の座敷雛(八幡浜市) MAP P16 C-1
- 4月中旬 ●砥部焼まつり(砥部町) MAP P17 E-3
- 4月中旬～下旬 ●ふる里だんだん祭り(宇和島市) MAP P16 B-2
- 4月29日 ●宇和れんげまつり(西予市) MAP P16 C-1
- 5月** 5月5日 ●いかざき大凧合戦(内子町) MAP P16 E-1
- 6月** 6月～9月下旬 ●大洲のうかい(大洲市) MAP P16 D-1
- 7月** 7月1～10日 ●石鎚山お山開き(西条市) MAP P20 B-4
- 7月22～24日 ●うわじま牛鬼まつり・和霊大祭(宇和島市) MAP P16 C-3
- 7月下旬 ●水軍レース大会(今治市) MAP P20 C-1
- 7月下旬～8月上旬 ●四国中央紙まつり(四国中央市) MAP P20 E-3
- 8月** 8月上旬 ●今治市民のまつり「おんまく」(今治市) MAP P20 B-1
- 8月上旬 ●かっぱMATURIサマーin明浜(西予市) MAP P16 C-2
- 8月上旬 ●松山まつり(松山市) MAP P17 A-1
- 8月上旬 ●松山港まつり 三津浜花火大会(松山市) MAP P17 D-2
- 8月25日 ●愛南マラニック ～食と海と太陽と～2024(愛南町) MAP P16 B-4
- 8月上旬 ●内子笹まつり(内子町) MAP P16 E-1
- 8月13日 ●奥地の海のかーにばる(西予市) MAP P16 C-1
- 9月** 9月上旬 ●どてかぼちゃカーニバル(東温市) MAP P17 E-3
- 10月** 10月5～7日 ●松山秋まつり(松山市) MAP P17 C-1
- 10月中旬 ●お供馬の走り込み(今治市) MAP P20 A-1
- 10月15～18日 ●新居浜太鼓祭り(新居浜市) MAP P20 C-3
- スポーツの日の前々日、前日、14～17日 ●西条まつり(西条市) MAP P20 B-3
- 11月** 11月初旬 ●秋の砥部焼まつり(砥部町) MAP P17 E-3
- 11月下旬 ●野村乙亥大相撲(西予市) MAP P16 D-2
- 12月** 12月下旬 ●愛ある鬼嫁コンテスト(鬼北町) MAP P16 E-2
- 1月** 1月ほか ●宇和島闘牛(宇和島市) MAP P16 C-2
- 2月** 2月中旬 ●愛媛マラソン(松山市) MAP P17 A-1
- 2月下旬～3月上旬 ●七折梅まつり(砥部町) MAP P17 D-3
- 旧暦1月7～9日 ●椿神社・椿まつり(松山市) MAP P17 E-2

◎海洋堂/鬼北町

◎河野壺

ぎゅっと!

愛媛のみかん

瀬戸内の潮風ときらきら輝く太陽の光。自然の恵みをいっぱい浴びて育つ愛媛のみかんは、甘さと酸味のバランスがよく、とってもジューシー！国内有数の生産量を誇るかんきつ王国・愛媛のみかんを、ぜひ味わって。

もらってうれしい！
みかんのみやげ

定番のみかんのスイーツからお酒やコスメまで
多彩なみかんグッズも人気



- ①スプーンなしで手軽に味わえる飲むゼリー
- ②パウダー状にしたみかんをプラスした調味料
- ③かんきつの香りを楽しめるハンドクリーム
- ④みかん風味の板チョコレート
- ⑤丸いボトルがかわいいみかんの酒
- ⑥みかんを丸ごと包んだ大福
- ⑦みかんの輪切りをドライフルーツに
- ⑧果汁100%のまるごとみかんジュース



「愛媛では蛇口からみかんジュースが出る」という都市伝説を現実にした、ユニークなジュース販売が体験できる。

- みかんジュース蛇口体験スポット**
- Orange BAR(松山空港) **MAP P18 E-3**
 - 山頂茶屋 城山荘 (松山城本丸広場) **MAP P18 E-3**
 - えひめ愛顔の観光物産館 **MAP P18 E-3**
 - みきやんパーク梅津寺 **MAP P18 E-3**
 - アゴラマルシェ (道の駅八幡浜みなと) **MAP P18 C-5**

生果で食べても、
もちろんおいしい!

新品種も続々登場! 進化する愛媛みかんの食べ比べも楽しんで。

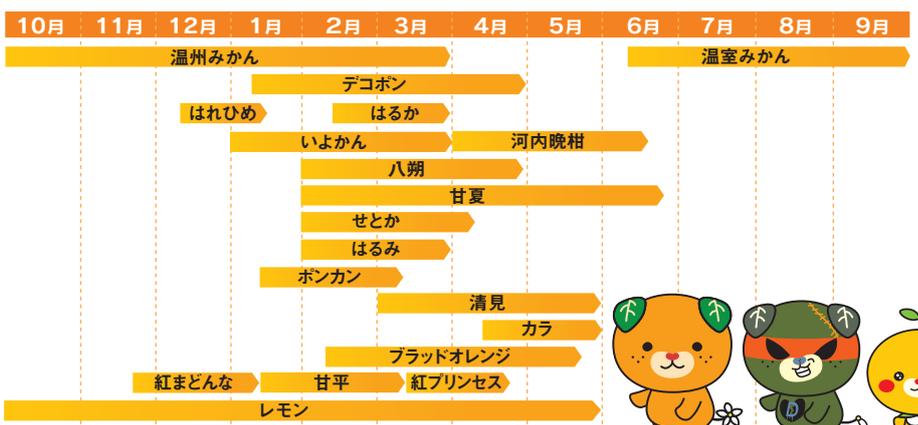
<p>とろける食感</p> <p>紅まどな (愛媛果試第28号)</p> <p>愛媛オリジナルかんきつ。皮が薄く、ゼリーのようにとろける食感が魅力。SNSでも話題に。</p>	<p>シャキッとした食感</p> <p>甘平</p> <p>見た目は扁平で少し大きめ。シャキッとした独特の食感と濃厚な食味の愛媛オリジナルかんきつ。</p>	<p>かんきつ王国愛媛の顔</p> <p>温州みかん</p> <p>愛媛の代名詞ともいえる、味と食べやすさを兼ね備えたみかん。夏の温室みかんは高級品とされる。</p>	<p>さっぱりさわやか</p> <p>いよかん</p> <p>実は大玉。外皮をむくと広がる爽快感のある香りと、酸味のあるさっぱりとした甘さが魅力。</p>	<p>甘くジューシー</p> <p>せとか</p> <p>ジューシーで濃厚な甘さが特徴。「かんきつの大トロ」とも称される高級品で、贈答用としても人気。</p>
---	--	---	---	---

かんきつ王国愛媛で「みかん狩り」を体験しよう

みかん狩りのシーズンは10月～1月ごろ。みかん畑は海に面した場所が多く、みかんを採りながら瀬戸内海の景色も楽しめる。食べ放題やみやげ付きのプラン、その場でジュースにして飲める施設もある。詳しくは「いよ観ネット」で検索を。

詳しくは、愛媛県公式観光サイト「いよ観ネット」で「みかん特集」をチェック

<https://www.iyokannet.jp/feature/mikan/event>



出荷時期は年によって前後することがあります。
参考:「愛ある」愛媛のかんきつ食べ頃カレンダー



日本スポーツマスターズ2025 大会実施本部等連絡先

大会実施本部・記録本部

大会に関する各種お問合せ・競技結果に関するお問合せは、下記までご連絡ください。

日本スポーツマスターズ2025 愛媛大会実行委員会事務局

TEL : 089 (968) 2417 / FAX : 089 (947) 5721

E-mail : 大会実施本部 : sportsmasters@pref.ehime.lg.jp

記録本部 : sportsmasters@pref.ehime.lg.jp

〒790-8570 松山市一番町四丁目4番地2

愛媛県観光スポーツ文化局スポーツ局 地域スポーツ課

スポーツマスターズ大会推進室内

設置期間 : 9月6日～7日 (水泳競技)

9月7日 (自転車競技)

9月8日～12日 (ゴルフ競技)

9月19日～9月23日

荒天時の実施対応

荒天時、当日の開催可否については、下記 Web サイトをご確認ください。

日本スポーツマスターズ2025 愛媛大会特設ホームページ

<https://www.ehime-sportsmasters2025.jp/>



宿泊・輸送本部

日本スポーツマスターズ2025 愛媛大会 宿泊・輸送本部

TEL : 050-9002-5449 / FAX : 082-542-1333

E-mail : masters_2025ehime@tobutoptours.co.jp

〒730-0035 広島県広島市中区本通6-11 明治安田生命広島本通ビル6階

東武トップツアーズ(株)広島支店内

(平日 09:30～17:30 土日祝日休み)



日本スポーツマスターズ2026石川大会

2026年9月19日(土)~22日(火) ※一部競技は除く



巖門(志賀町)



七尾城跡(七尾市)



禄剛埼灯台(珠洲市)



石川県西田幾多郎記念哲学館
ライトアップ (かほく市)



千里浜なぎさドライブウェイ
(宝達志水町)



国指定史跡雨の宮古墳群
(中能登町)



サンセットブリッジ(内灘町)



九谷焼美術館 | 体験館 |
(能美市)



国指定重要文化財喜多家住宅
(野々市市)



金沢駅鼓門(金沢市)



那谷寺(小松市)



浮御堂(加賀市)



白山手取川ジオパーク(白山市)

日本スポーツマスターズ2026石川大会実行委員会事務局
(いしかわ総合スポーツセンター内)

〒920-0355 石川県金沢市稚日野町北222番地

TEL:080-8098-0077

mail:office@ishikawa-sportsmasters2026.jp

日本スポーツマスターズ2026石川大会 開催概要

◇大会日程と会場一覧

令和7年5月27日現在

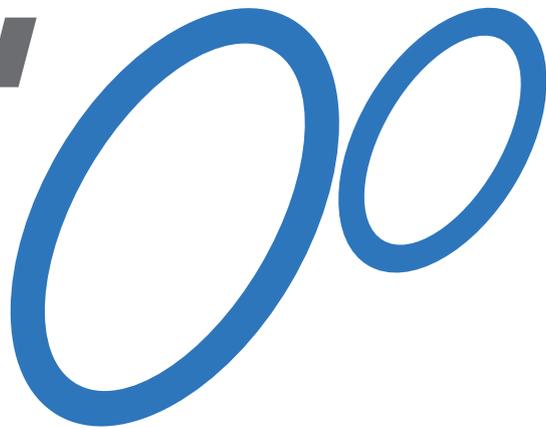
競技名		日程					競技会場	開催地
		9月						
		18	19	20	21	22		
		金	土	日	月	火		
開会式(前夜祭)		○					ホテル日航金沢	金沢市
水泳	(男女)	8/29(土)・30(日)					金沢プール	金沢市
サッカー	(男)		○	○	○	○	スカイパークこまつ翼	小松市
							石川県サッカー・ラグビー競技場	能美市
テニス	(男女)		○	○	○	○	和倉温泉運動公園テニスコート	七尾市
バレーボール	(男女)		○	○	○	○	金沢市総合体育館	金沢市
							かほく市総合体育館	かほく市
							白山郷公園体育館	白山市
							若宮公園体育館	
							能美市物見山体育館	能美市
					寺井体育館			
バスケットボール	(男女)		○	○	○	○	いしかわ総合スポーツセンター	金沢市
							野々市市スポーツセンター	野々市市
自転車競技 [トラック]	(男女)	○	○	○			石川県立自転車競技場	内灘町
ソフトテニス	(男女)		○	○			金沢市宮城北市民テニスコート	金沢市
							金沢市宮東金沢テニスコート	
軟式野球	(男)		○	○	○		珠洲市民球場	珠洲市
							七尾城山野球場	七尾市
							志賀町野球場	志賀町
							宝達志水野球場	宝達志水町
							中能登町運動公園野球場	中能登町
							かほく高松野球場	かほく市
ソフトボール	(男)		○	○	○	○	スカイパークこまつ翼	小松市
バドミントン	(男女)		○	○	○		松任総合運動公園体育館	白山市
空手道	(男女)	9/12(土)~14(月)					いしかわ総合スポーツセンター	金沢市
ボウリング	(男女)		○	○	○		百万石リゾートレーン	小松市
ゴルフ	(男女)	9/28(月)~30(水)					片山津ゴルフ倶楽部 ※男子：加賀コース 女子：日本海コース	加賀市

9市4町 計28会場

<開催市町>金沢市、七尾市、小松市、珠洲市、加賀市、かほく市、白山市、能美市、野々市市、内灘町、志賀町、宝達志水町、中能登町

※競技会の日程、競技ごとの使用会場や会場ごとの開催日は変更の可能性があります。

KEIRIN



地方自治体が開催する競輪の売上金の一部は、
ものづくり、スポーツ、地域社会への貢献など、
社会に役立つ活動を応援しています。

<https://jka-cycle.jp>



GOLF



SWIMMING



SOCCER



BOWLING



TENNIS



KARATEDO



JAPAN GAMES MASTERS



VOLLEYBALL



BADMINTON



BASKETBALL



SOFTBALL



BASEBALL



SOFT TENNIS



CYCLING



JSPO
Japan Sport Association